

## 4 社会参加活動について

### (16) 社会活動への参加状況・参加意向

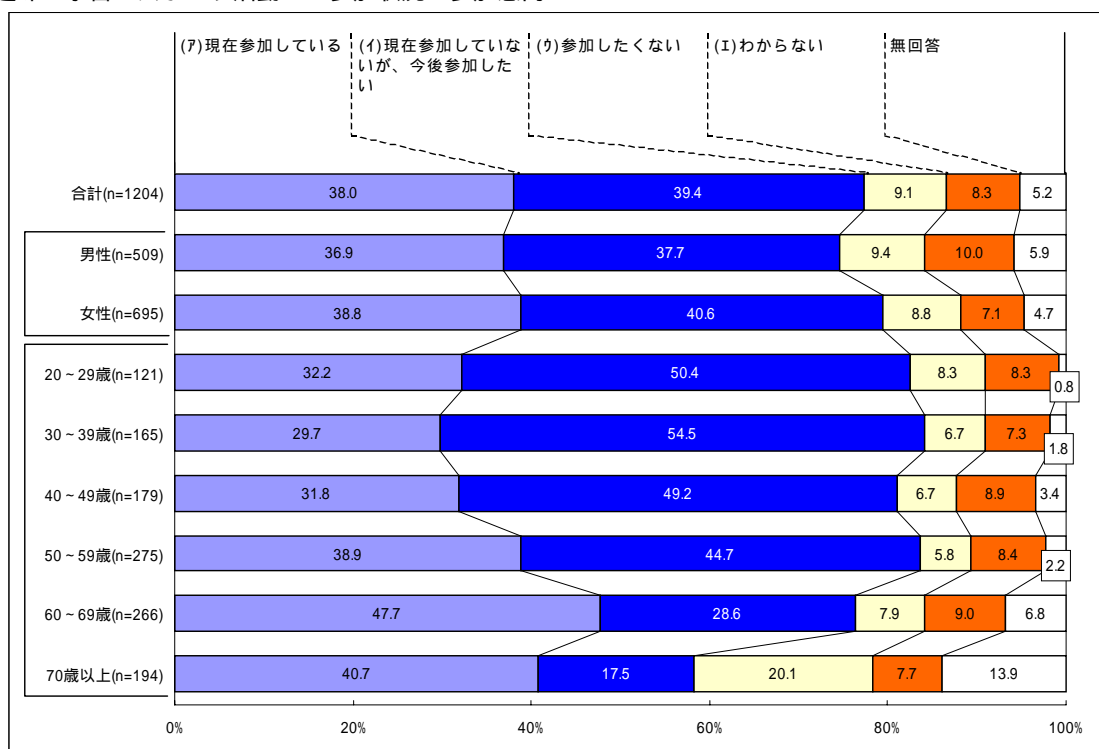
問16 あなたは、次のような活動に参加していますか。また、今後参加したい活動はありますか。(1つ選択)

「現在参加している」と「現在参加していないが、今後参加したい」を合わせて『参加意向がある』とする。

#### 趣味・学習・スポーツ活動

『参加意向がある』77.4% > 「参加したくない」9.1%

#### 趣味・学習・スポーツ活動への参加状況・参加意向



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「現在参加していないが、今後参加したい」が39.4%、「現在参加している」が38.0%と高く、「参加したくない」が9.1%で続いている。『参加意向がある』(77.4%)が、「参加したくない」(9.1%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

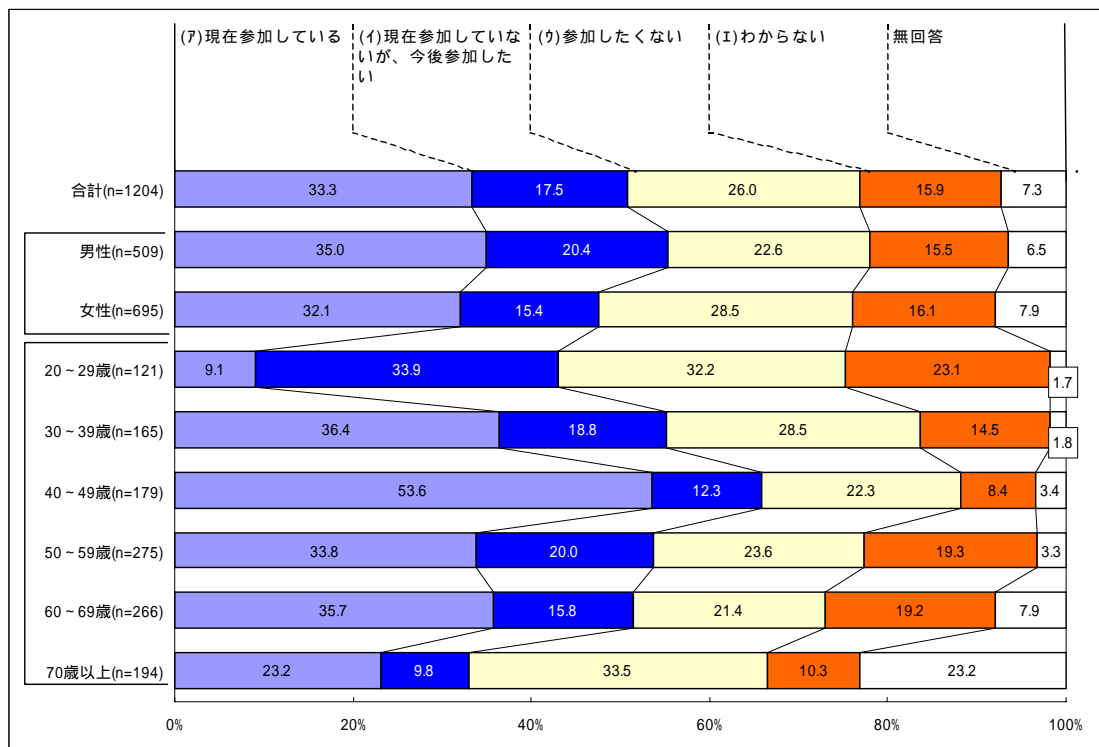
#### 【年齢別】

50歳以上で「現在参加している」が4割前後と、49歳以下に比べ高い。ただし、70歳以上では「参加したくない」も20.1%と、69歳以下に比べ高い。59歳以下で「現在参加していないが、今後参加したい」が4割以上と、60歳以上に比べ高い。

## 町内会・PTA・子ども会など地域活動

『参加意向がある』50.8% > 「参加したくない」26.0%

### 町内会・PTA・子ども会など地域活動への参加状況・参加意向



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「現在参加している」が33.3%と最も高く、「参加したくない」が26.0%、「現在参加していないが、今後参加したい」が17.5%で続いている。『参加意向がある』(50.8%)が、「参加したくない」(26.0%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

男性で『参加意向がある』が55.4%と、女性(47.5%)に比べ7.9ポイント高い。

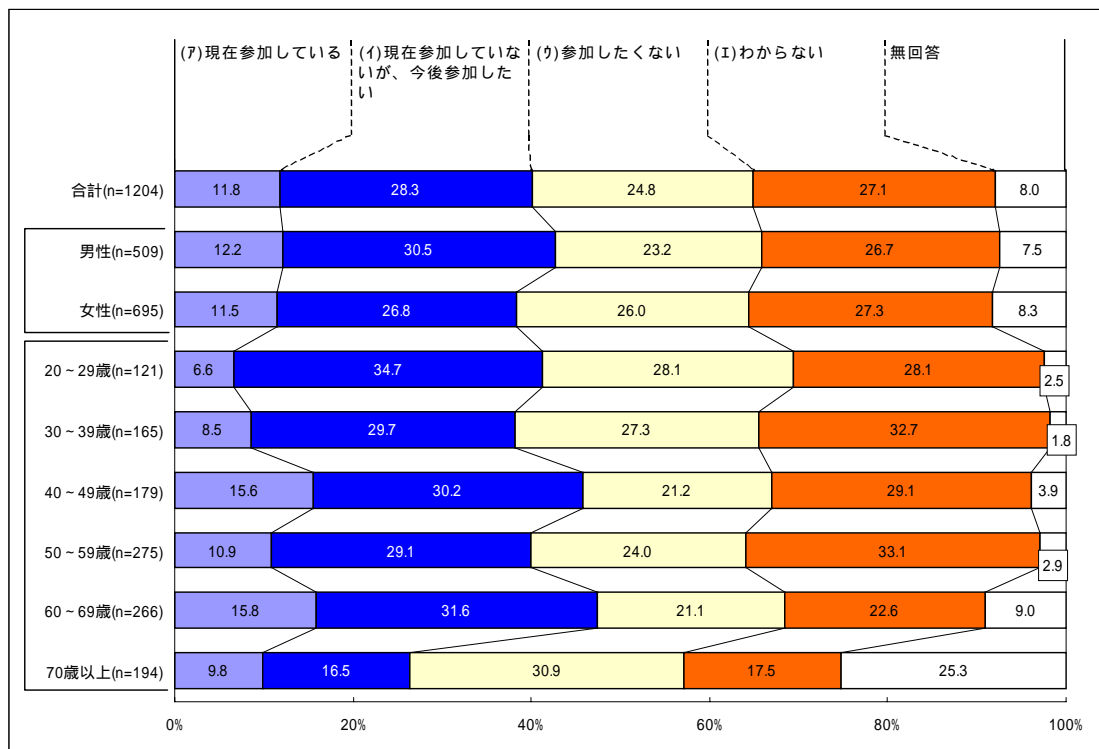
#### 【年齢別】

40～49歳で「現在参加している」が53.6%、20～29歳で「現在参加していないが、今後参加したい」が33.9%と、それぞれ他の年代に比べ高い。また、39歳以下、70歳以上で「参加したくない」が3割前後と、他の年代に比べ高い。

## リサイクル・消費生活活動

『参加意向がある』40.1% > 「参加したくない」24.8%

### リサイクル・消費生活活動への参加状況・参加意向



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「現在参加していないが、今後参加したい」が28.3%、「わからない」が27.1%、「参加したくない」が24.8%となっている。『参加意向がある』(40.1%)が、「参加したくない」(24.8%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

#### 【年齢別】

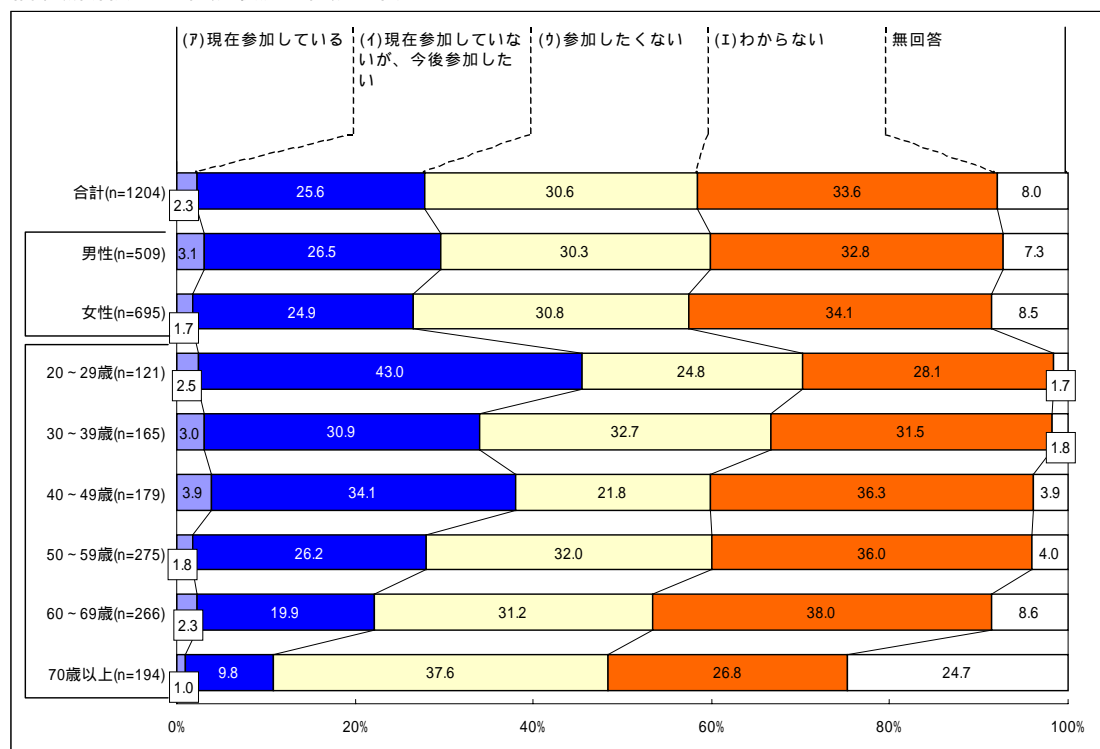
特に大きな差異は認められない。

なお、70歳以上で「現在参加していないが、今後参加したい」、『参加意向がある』がそれぞれ69歳以下に比べ低い、無回答が高いため、一概に傾向があるとはいえない。

## 国際交流活動

「参加したくない」30.6% > 『参加意向がある』27.9%

### 国際交流活動への参加状況・参加意向



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「わからない」が33.6%、「参加したくない」が30.6%、「現在参加していないが、今後参加したい」が25.6%となっている。「参加したくない」(30.6%)が、『参加意向がある』(27.9%)をわずかに上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

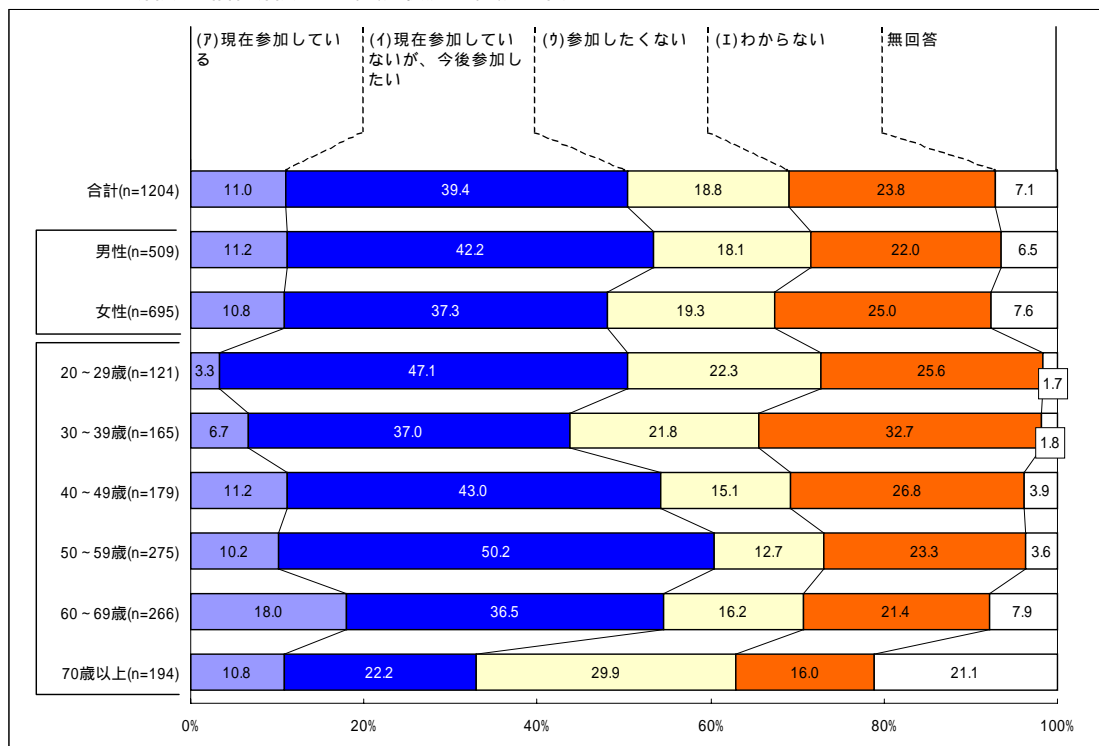
#### 【年齢別】

20～29歳で「現在参加していないが、今後参加したい」が43.0%と、30歳以上に比べ特に高い。なお、70歳以上で「現在参加していないが、今後参加したい」、『参加意向がある』がそれぞれ69歳以下に比べ低い、「無回答」が高いため、一概に傾向があるとはいえない。

## ボランティア活動・福祉活動

『参加意向がある』50.4% > 「参加したくない」18.8%

### ボランティア活動・福祉活動への参加状況・参加意向



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「現在参加していないが、今後参加したい」が39.4%と最も高く、「わからない」が23.8%、「参加したくない」が18.8%で続いている。『参加意向がある』(50.4%)が、「参加したくない」(18.8%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

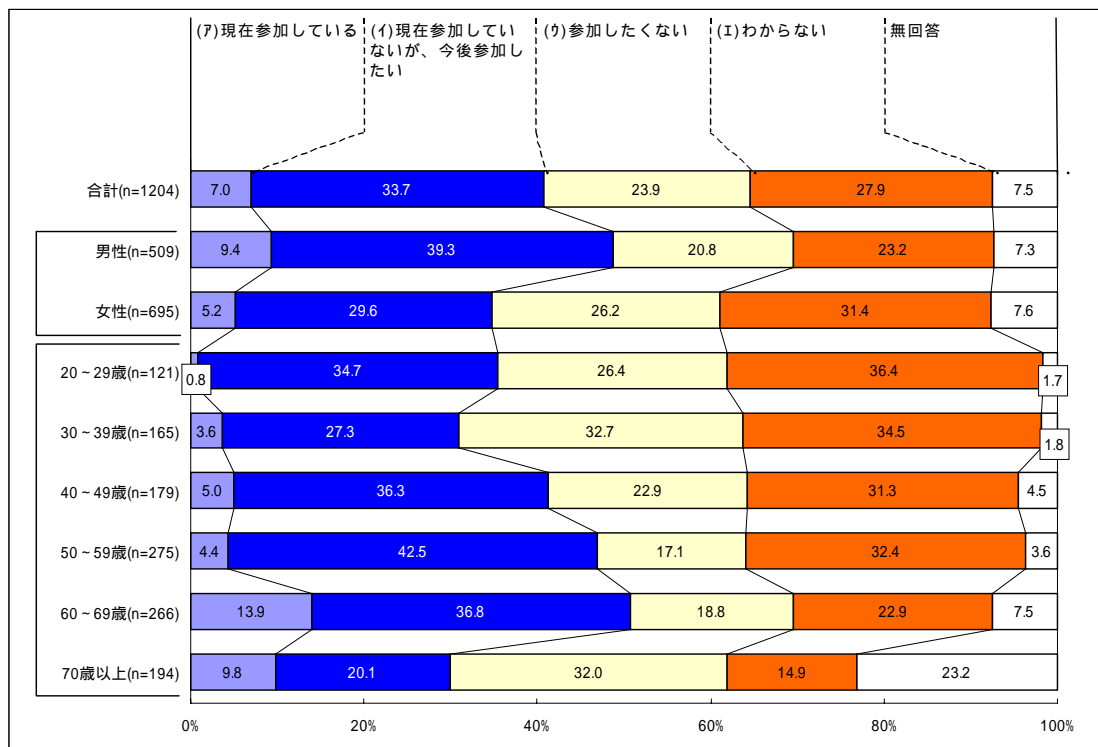
#### 【年齢別】

60～69歳で「現在参加している」が18.0%と、他の年代に比べ高い。また、20～29歳、40～49歳で「現在参加していないが、今後参加したい」が4割以上と、他の年代に比べ高い。一方、70歳以上では「参加したくない」が29.9%と、69歳以下に比べ高い。

## 環境保護、まちづくりなどの住民運動や社会活動

『参加意向がある』40.7% > 「参加したくない」23.9%

### 環境保護、まちづくりなどの住民運動や社会活動への参加状況・参加意向



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「現在参加していないが、今後参加したい」が33.7%、「わからない」が27.9%、「参加したくない」が23.9%となっている。『参加意向がある』(40.7%)が、「参加したくない」(23.9%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

男性で「現在参加していないが、今後参加したい」が39.3%、『参加意向がある』が48.7%とそれぞれ女性に比べ高い。一方、女性では「わからない」が31.4%と、男性(23.2%)に比べ8.2ポイント高い。

#### 【年齢別】

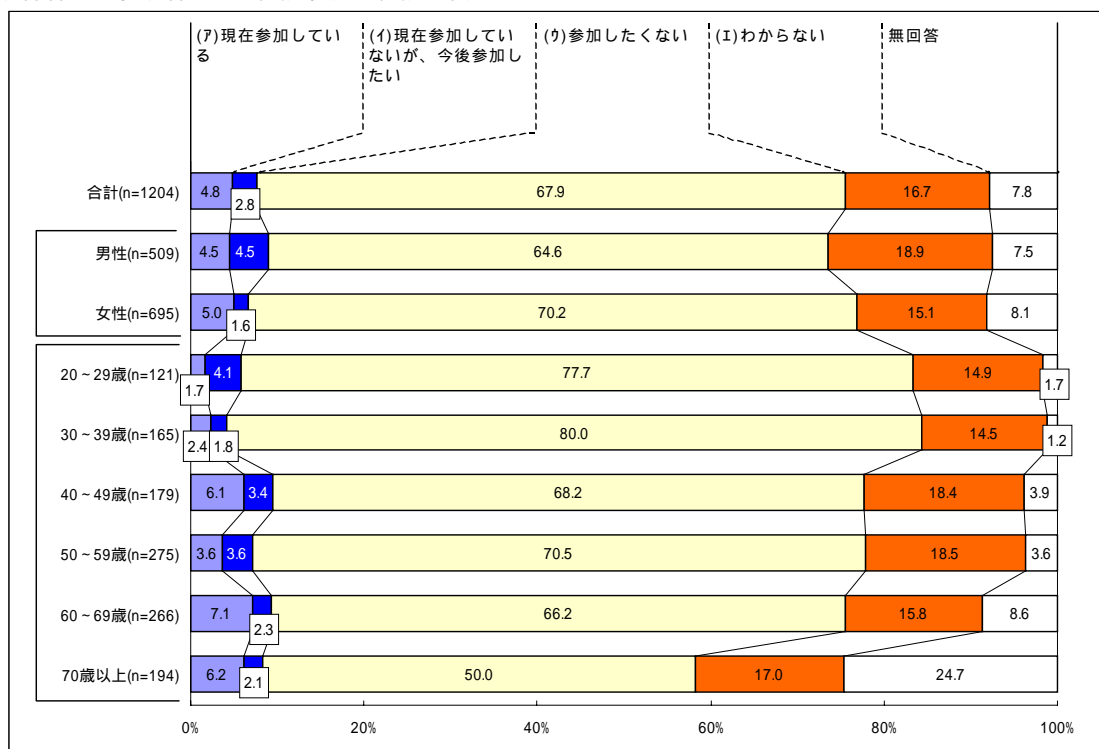
特に大きな差異は認められない。

なお、70歳以上で『参加意向がある』が69歳以下に比べ低い、「無回答」が高いため、一概に傾向があるとはいえない。

## 政治活動や宗教活動

「参加したくない」67.9% > 『参加意向がある』7.6%

### 政治活動や宗教活動への参加状況・参加意向



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「参加したくない」が67.9%と最も高く、「わからない」が16.7%、「現在参加している」が4.8%で続いている。「参加したくない」(67.9%)が、『参加意向がある』(7.6%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

#### 【年齢別】

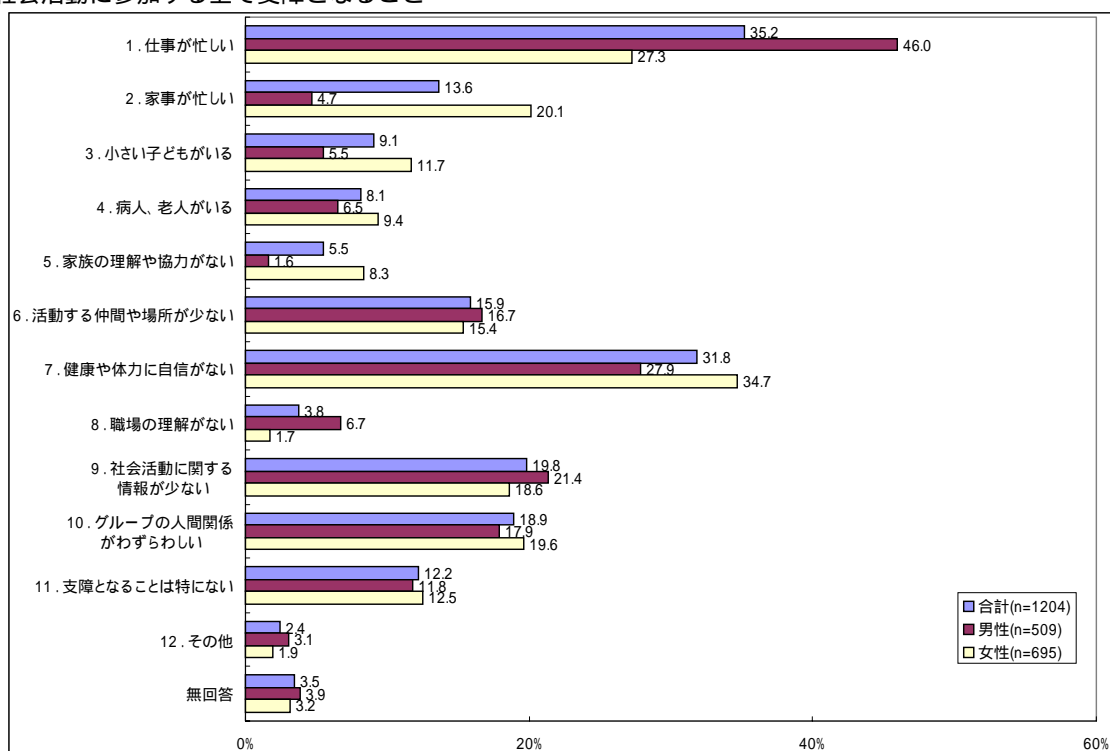
39歳以下で「参加したくない」が8割前後と、40歳以上に比べ特に高い。

## (17) 社会活動に参加する上で支障となること

問17 あなたが社会活動に参加しようとする上で、支障となることはどのようなことですか。(いくつでも選択可)

「仕事が忙しい」、「健康や体力に自信がない」が3割以上と高い

社会活動に参加する上で支障となること



(全体・性別)

### 【全体】

「仕事が忙しい」が35.2%、「健康や体力に自信がない」が31.8%と高く、「社会活動に関する情報が少ない」が19.8%で続いている。「支障となることは特にない」は12.2%となっている。

### 【性別】

男性で「仕事が忙しい」が46.0%と、女性(27.3%)に比べ18.7ポイント高い。一方、女性では「家事が忙しい」が20.1%、「小さい子どもがいる」が11.7%、「家族の理解や協力がでない」が8.3%、「健康や体力に自信がない」が34.7%とそれぞれ男性に比べ高い。



社会活動に参加する上で支障となること

(%)

	n	1 仕事が忙しい	2 家事が忙しい	3 小さい子どもがいる	4 病人、老人がいる	5 家族の理解や協力が ない	6 活動する仲間や場所 が少ない	7 健康や体力に自信が ない	8 職場の理解がない	9 社会活動に関する情 報が少ない
合計	1204	35.2	13.6	9.1	8.1	5.5	15.9	31.8	3.8	19.8
20～29歳	121	49.6	8.3	19.0	0.0	5.8	31.4	14.9	5.8	28.1
30～39歳	165	52.1	21.8	37.0	4.2	6.1	18.8	10.9	6.7	23.6
40～49歳	179	57.5	21.2	9.5	10.1	7.8	16.8	20.1	8.4	21.8
50～59歳	275	42.2	11.6	0.0	14.5	7.6	15.6	25.1	4.0	24.0
60～69歳	266	17.7	12.4	2.6	7.1	3.4	15.0	44.7	0.8	17.7
70歳以上	194	5.7	7.2	0.5	7.2	2.6	5.2	62.9	0.0	6.7

	n	10 グループの人間関 係がわずらわしい	11 支障となることは 特にない	12 その他	無回答
合計	1204	18.9	12.2	2.4	3.5
20～29歳	121	26.4	10.7	5.0	0.0
30～39歳	165	14.5	6.1	1.8	1.8
40～49歳	179	20.1	7.3	1.7	2.2
50～59歳	275	22.9	13.1	3.3	1.8
60～69歳	266	19.5	18.0	0.0	5.3
70歳以上	194	9.8	13.4	4.1	7.2

(全体・年齢別)

【年齢別】

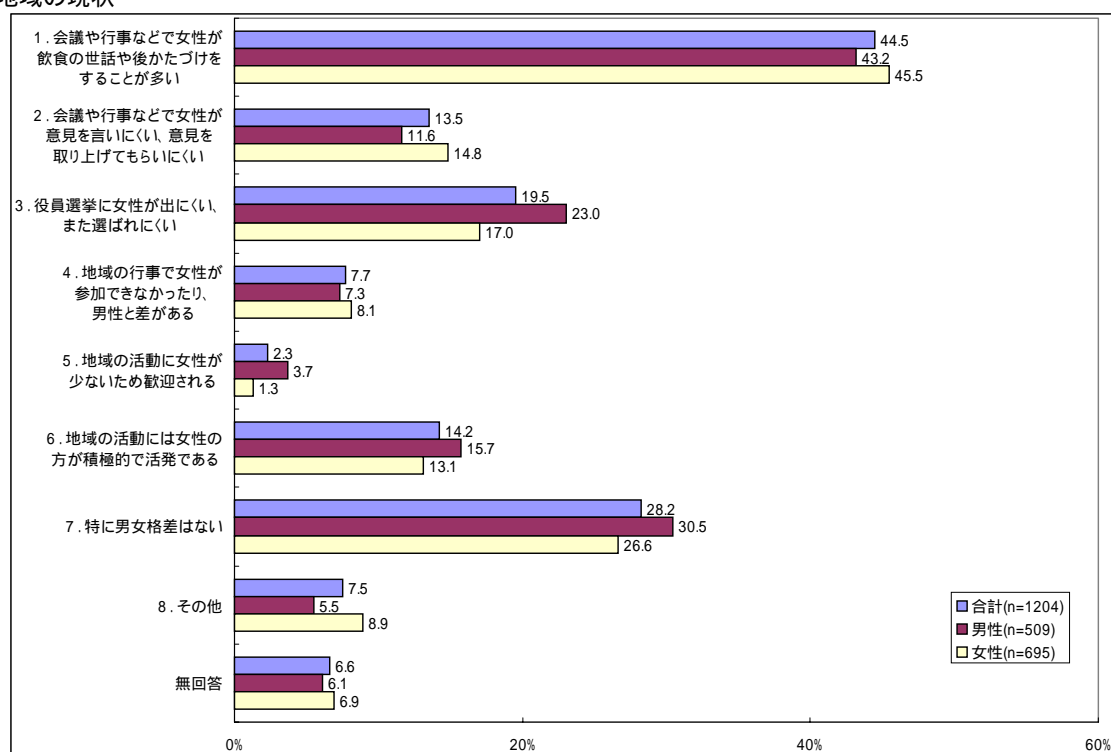
30～49歳で「家事が忙しい」が2割以上と、他の年代に比べ高い。30～39歳で「小さい子どもがいる」が37.0%と、他の年代に比べ特に高い。また、59歳以下で「仕事が忙しい」が4割以上と、60歳以上に比べ高い。60歳以上では「健康や体力に自信がない」が4割以上と、59歳以下に比べ高い。「活動する仲間や場所が少ない」は年代がさがるほど高くなる傾向が認められる。

## (18) 地域の現状

問18 あなたの住んでいる地域(自治会など)で、現在次のようなことがありますか。  
(いくつでも選択可)

「女性が飲食の世話や後かたづけをすることが多い」が44.5%でトップ  
「特に男女格差はない」も28.2%と少なくない

### 地域の現状



(全体・性別)

#### 【全体】

「会議や行事などで女性が飲食の世話や後かたづけをすることが多い」が44.5%と最も高いが、「特に男女格差はない」も28.2%と少なくない。次いで「役員選挙に女性が出にくい、また選ばれにくい」が19.5%となっている。

#### 【性別】

男性で「役員選挙に女性が出にくい、また選ばれにくい」が23.0%と、女性(17.0%)に比べ6.0ポイント高い。

地域の現状

(%)

	n	1 会議や行事などで女性が飲食の世話や後かたづけをすることが多い	2 会議や行事などで女性が意見を言いにくい、意見をとり上げてもらいにくい	3 役員選挙に女性が出にくい、また選ばれにくい	4 地域の行事で女性が参加できなかつたり、男性と差がある	5 地域の活動に女性が少ないため歓迎される	6 地域の活動には女性の方が積極的に活発である	7 特に男女格差はない	8 その他	無回答
合計	1204	44.5	13.5	19.5	7.7	2.3	14.2	28.2	7.5	6.6
20～29歳	121	44.6	9.9	10.7	9.1	2.5	11.6	18.2	19.8	5.8
30～39歳	165	39.4	12.1	17.0	6.7	2.4	12.1	20.0	18.8	6.1
40～49歳	179	60.3	16.8	20.1	10.6	1.7	15.6	18.4	2.2	5.6
50～59歳	275	46.9	16.0	28.0	10.5	2.2	12.4	28.4	5.5	4.0
60～69歳	266	42.1	12.4	19.2	6.8	1.5	17.3	35.7	3.4	6.4
70歳以上	194	34.0	11.3	15.5	2.6	4.1	14.4	39.7	3.6	12.4

(全体・年齢別)

【年齢別】

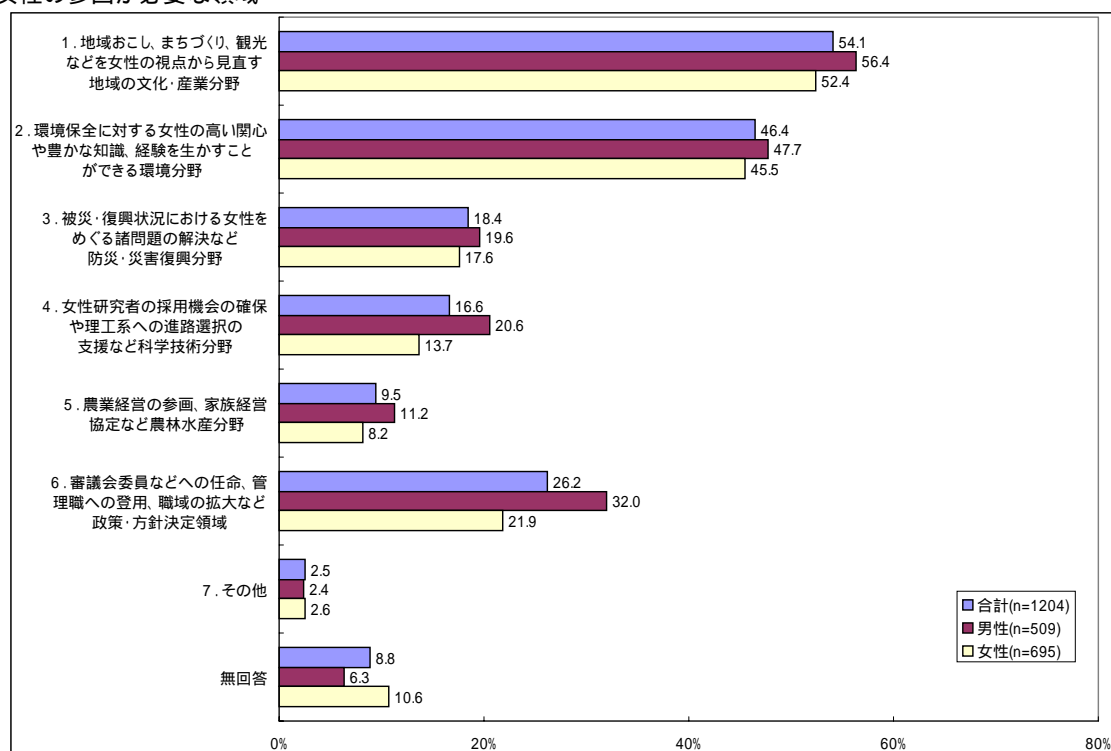
40～49歳で「会議や行事などで女性が飲食の世話や後かたづけをすることが多い」が60.3%、50～59歳で「役員選挙に女性が出にくい、また選ばれにくい」が28.0%と、それぞれ他の年代に比べ高い。また、「特に男女格差はない」は60歳以上で35%以上と、59歳以下に比べ高い。

## (19) 女性の参画が必要な領域

問19 あなたは、今後どのような分野、領域で女性の参画が必要になると思いますか。  
(いくつでも選択可)

「地域の文化・産業分野」が54.1%でトップ

### 女性の参画が必要な領域



(全体・性別)

#### 【全体】

「地域おこし、まちづくり、観光などを女性の視点から見直す地域の文化・産業分野」が54.1%と最も高く、「環境保全に対する女性の高い関心や豊かな知識、経験を生かすことができる環境分野」が46.4%、「審議会委員などへの任命、管理職への登用、職域の拡大など政策・方針決定領域」が26.2%で続いている。

#### 【性別】

男性で「女性研究者の採用機会の確保や理工系への進路選択の支援など科学技術分野」が20.6%、「審議会委員などへの任命、管理職への登用、職域の拡大など政策・方針決定領域」が32.0%とそれぞれ女性に比べ高い。

女性の参画が必要な領域

(%)

	n	1 地域おこし、まちづくり、観光などを女性の視点から見直す地域の文化・産業分野	2 環境保全に対する女性の高い関心や豊かな知識、経験を生かすことができる環境分野	3 被災・復興状況における女性をめぐる諸問題の解決など防災・災害復興分野	4 女性研究者の採用機会の確保や理工系への進路選択の支援など科学技術分野	5 農業経営の参画、家族経営協定など農林水産分野	6 審議会委員などへの任命、管理職への登用、職域の拡大など政策・方針決定領域	7 その他	無回答
合計	1204	54.1	46.4	18.4	16.6	9.5	26.2	2.5	8.8
20～29歳	121	54.5	47.9	24.0	19.8	13.2	34.7	4.1	1.7
30～39歳	165	50.9	40.0	15.8	21.2	8.5	31.5	4.8	4.2
40～49歳	179	57.5	49.7	19.0	16.2	10.6	22.3	2.8	5.6
50～59歳	275	57.1	51.3	19.6	18.2	11.6	31.6	0.7	7.3
60～69歳	266	56.0	49.2	20.3	11.7	6.4	19.5	2.3	9.4
70歳以上	194	46.9	37.1	12.9	14.9	8.2	21.6	2.1	21.1

(全体・年齢別)

【年齢別】

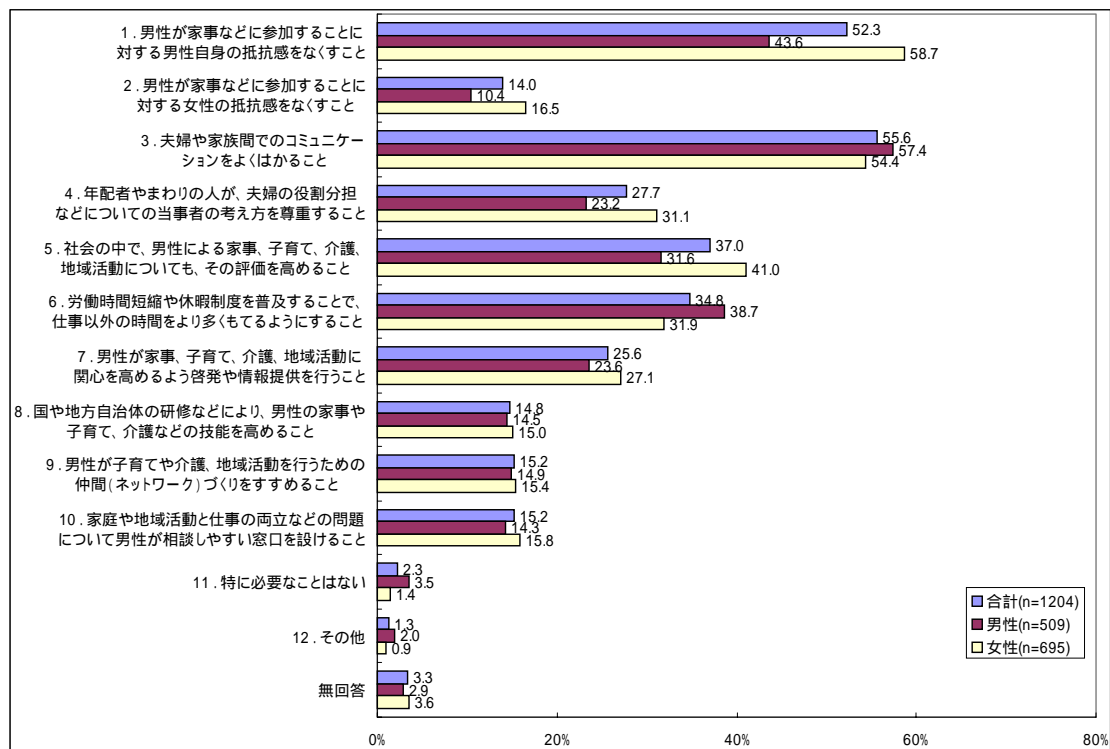
20～29歳、40～69歳で「環境保全に対する女性の高い関心や豊かな知識、経験を生かすことができる環境分野」が5割前後、39歳以下、50～59歳で、「審議会委員などへの任命、管理職への登用、職域の拡大など政策・方針決定領域」が3割以上とそれぞれ他の年代に比べ高い。

(20) 男女が家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加するために必要なこと

問20 あなたは、今後、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも選択可)

「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること」、  
「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」が5割以上と高い

男女が家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加するために必要なこと



(全体・性別)

【全体】

「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること」が55.6%、「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」が52.3%と高く、「社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域活動についても、その評価を高めること」が37.0%で続いている。「特に必要なことはない」は2.3%にとどまっている。

【性別】

男性で「労働時間短縮や休暇制度を普及することで、仕事以外の時間をより多くもてるようにすること」が38.7%と、女性(31.9%)に比べ6.8ポイント高い。一方、女性では「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」が58.7%、「年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担などについての当事者の考え方を尊重すること」が31.1%、「社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域活動についても、その評価を高めること」が41.0%とそれぞれ男性に比べ高い。

男女が家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加するために必要なこと

(%)

	n	1 男性が家事などに参加することに 対する男性自身の抵抗感をなくす こと	2 男性が家事などに参加することに 対する女性の抵抗感をなくすこと	3 夫婦や家族間でのコミュニケーション をよくなること	4 年配者やまわりの人が、夫婦の役割 分担などについての当事者の考え 方を尊重すること	5 社会の中で、男性による家事、子育 て、介護、地域活動についても、そ の評価を高めること	6 労働時間短縮や休暇制度を普及す ることで、仕事以外の時間をより多 くもてるようにすること	7 男性が家事、子育て、介護、地域活 動に関心を高めるよう啓発や情報 提供を行うこと	8 国や地方自治体の研修などにより、 男性の家事や子育て、介護などの技 能を高めること
合計	1204	52.3	14.0	55.6	27.7	37.0	34.8	25.6	14.8
20～29歳	121	59.5	9.1	62.0	35.5	41.3	55.4	29.8	23.1
30～39歳	165	58.2	10.9	55.8	27.3	47.3	52.1	24.2	19.4
40～49歳	179	44.1	15.6	53.1	30.2	41.9	36.9	24.0	15.1
50～59歳	275	53.5	13.1	49.5	29.5	43.3	36.0	26.2	13.1
60～69歳	266	53.0	15.8	61.3	20.3	27.8	25.9	27.1	13.5
70歳以上	194	48.5	17.0	55.2	28.4	25.8	16.5	23.2	9.3

	n	9 男性が子育てや介護、地域活動 を行うための仲間ネットワーク づくりをすすめること	10 家庭や地域活動と仕事の両立 などの問題について男性が相 談しやすい窓口を設けること	11 特に必要なことはない	12 その他	無回答
合計	1204	15.2	15.2	2.3	1.3	3.3
20～29歳	121	22.3	17.4	0.8	2.5	0.8
30～39歳	165	17.6	18.2	3.0	0.6	1.2
40～49歳	179	10.6	15.6	2.8	2.2	1.7
50～59歳	275	15.3	13.8	3.3	1.1	2.9
60～69歳	266	15.0	15.0	1.9	0.4	1.9
70歳以上	194	13.4	13.4	1.5	2.1	10.3

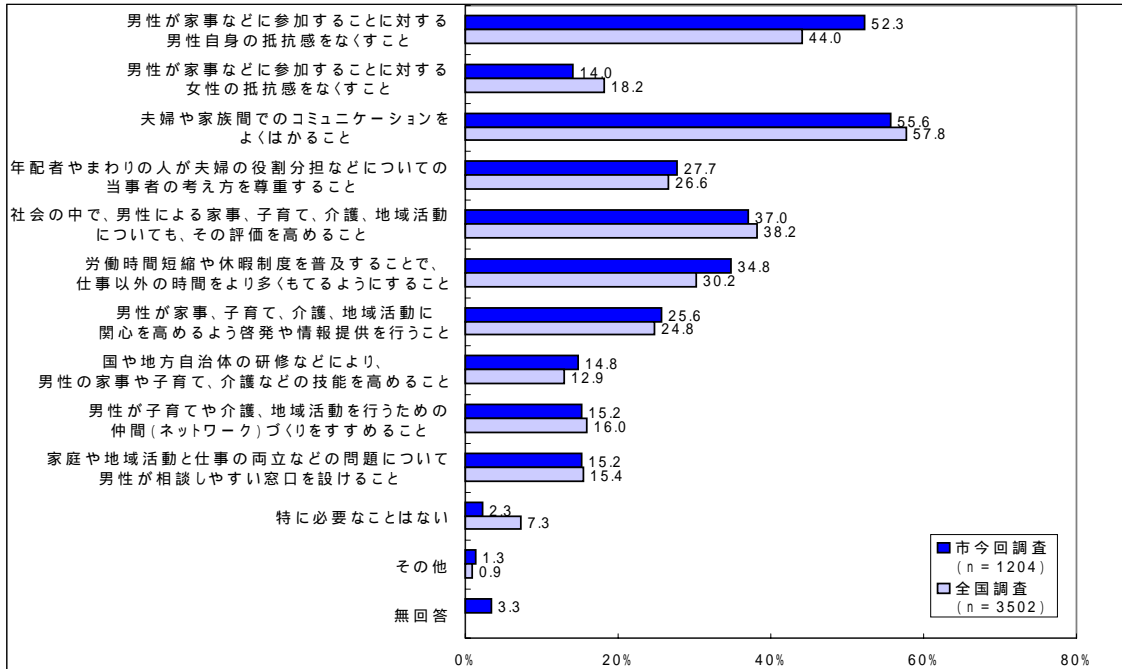
(全体・年齢別)

【年齢別】

59歳以下で「社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域活動についても、その評価を高めること」が4割以上と、60歳以上に比べ高い。「労働時間短縮や休暇制度を普及することで、仕事以外の時間をより多くもてるようにすること」は年代がさがるほど高くなる傾向が認められる。

**参考：全国調査との比較**

<全体>



<性別>

(%)

		n	1 男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと	2 男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと	3 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくなること	4 年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担などについての当事者の考え方を尊重すること	5 社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域活動についても、その評価を高めること	6 労働時間短縮や休暇制度を普及することで、仕事以外の時間をより多くもてるようにすること	7 男性が家事、子育て、介護、地域活動に関心を高めるよう啓発や情報提供を行うこと	8 国や地方自治体の研修などにより、男性の家事や子育て、介護などの技能を高めること	9 男性が子育てや介護、地域活動を行うための仲間(ネットワーク)づくりをすすめること	10 家庭や地域活動と仕事の両立などの問題について男性が相談しやすい窓口を設けること	11 特に必要なことはない	12 その他	無回答
男性	市今回調査	509	43.6	10.4	57.4	23.2	31.6	38.7	23.6	14.5	14.9	14.3	3.5	2.0	2.9
	全国調査	1616	37.9	16.1	55.8	22.7	33.6	31.7	22.2	12.4	14.4	13.9	8.8	1.1	
女性	市今回調査	695	58.7	16.5	54.4	31.1	41.0	31.9	27.1	15.0	15.4	15.8	1.4	0.9	3.6
	全国調査	1886	49.2	19.9	59.5	30.0	42.1	28.9	27.1	13.3	17.3	16.7	6.1	0.7	

平成16年度実施の全国調査結果と比較すると、全体、女性で「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」が高い。また、男性では「労働時間短縮や休暇制度を普及することで、仕事以外の時間をより多くもてるようにすること」が高い。

【注意点：全国調査は、調査員がその場で聴き取る方法で調査をおこなっているため、「無回答」はない。】



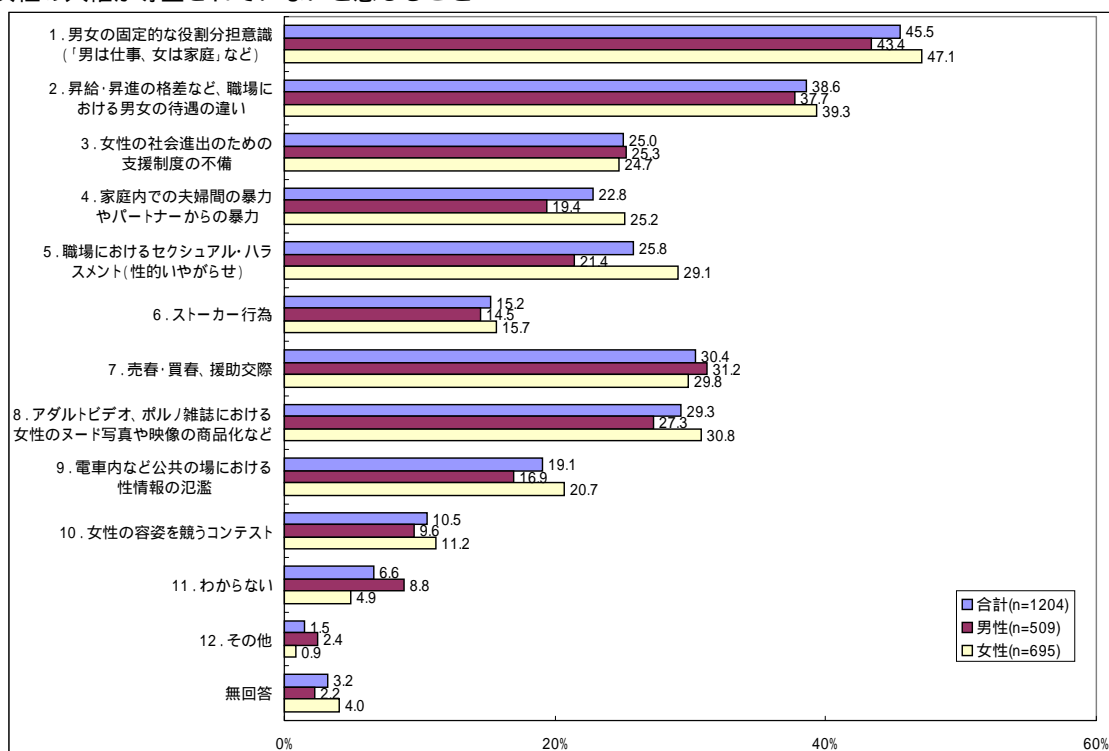
## 5 人権について

### (21) 女性の人権が尊重されていないと感じること

問21 あなたが、女性の人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことについてですか。(いくつでも選択可)

「男女の固定的な役割分担意識」が45.5%でトップ

#### 女性の人権が尊重されていないと感じること



(全体・性別)

#### 【全体】

「男女の固定的な役割分担意識」が45.5%と最も高く、「昇給・昇進の格差など、職場における男女の待遇の違い」が38.6%、「売春・買春、援助交際」が30.4%で続いている。

#### 【性別】

女性で「職場におけるセクシュアル・ハラスメント」が29.1%と、男性(21.4%)に比べ7.7ポイント高い。

女性の人権が尊重されていないと感じること

(%)

	n	1 男女の固定的な役割分担意識 (「男は仕事、女は家庭」など)	2 昇給・昇進の格差など、職場に おける男女の待遇の違い	3 女性の社会進出のための支援 制度の不備	4 家庭内での夫婦間の暴力やパ ートナーからの暴力	5 職場におけるセクシュアル・ハ ラスメント(性的いやがらせ)	6 ストーカー行為	7 売春・買春、援助交際	8 アダルトビデオ、ポルノ雑誌に おける女性のヌード写真や映 像の商品化など	9 電車内など公共の場における 性情報の氾濫
合計	1204	45.5	38.6	25.0	22.8	25.8	15.2	30.4	29.3	19.1
20～29歳	121	53.7	42.1	24.8	24.8	36.4	14.9	25.6	17.4	10.7
30～39歳	165	56.4	39.4	30.9	29.1	35.8	16.4	30.3	24.8	18.8
40～49歳	179	45.8	37.4	26.3	21.2	27.4	14.5	28.5	26.8	16.2
50～59歳	275	41.8	37.5	25.5	25.1	26.9	15.6	37.1	35.3	21.8
60～69歳	266	44.7	42.1	22.9	18.8	18.8	12.8	27.4	28.6	16.9
70歳以上	194	38.1	33.5	20.6	20.1	18.0	18.0	29.9	35.6	26.8

	n	10 女性の容姿を競うコ ンテスト	11 わからない	12 その他	無回答
合計	1204	10.5	6.6	1.5	3.2
20～29歳	121	7.4	9.1	0.8	1.7
30～39歳	165	7.9	4.2	1.8	0.6
40～49歳	179	8.4	5.6	3.4	1.7
50～59歳	275	12.7	5.5	0.7	2.9
60～69歳	266	9.8	7.1	1.9	2.6
70歳以上	194	14.4	8.2	0.5	9.3

(全体・年齢別)

【年齢別】

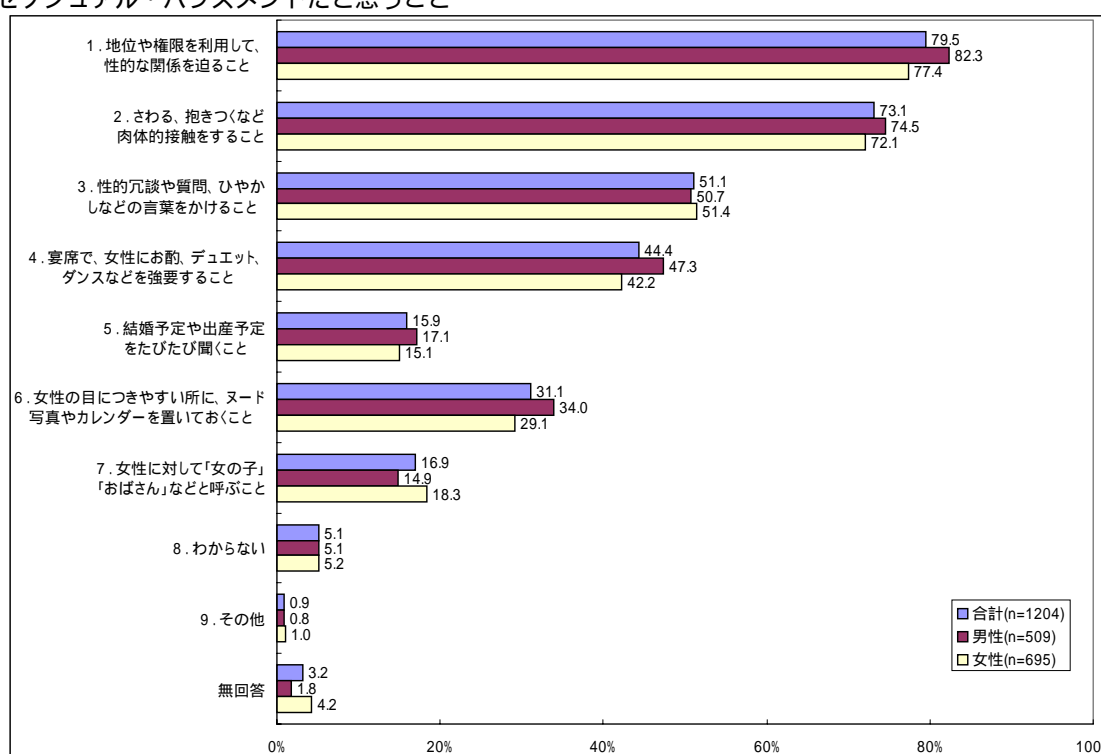
39歳以下で「男女の固定的な役割分担意識」が5割以上と、40歳以上に比べ高い。また、50～59歳で「売春・買春、援助交際」が37.1%、50～59歳、70歳以上で「アダルトビデオ、ポルノ雑誌における女性のヌード写真や映像の商品化など」が35%以上とそれぞれ他の年代に比べ高くなっている。「職場におけるセクシュアル・ハラスメント」は年代がさがるほど高くなる傾向が認められる。

## (22) セクシュアル・ハラスメントだと思うこと

問22 セクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)が最近問題になっていますが、あなたが、セクシュアル・ハラスメントだと思うものはどれですか。(いくつでも選択可)

「地位や権限を利用して、性的な関係を迫ること」、  
「さわる、抱きつくなど肉体的接触をすること」が7割以上と高い

### セクシュアル・ハラスメントだと思うこと



(全体・性別)

#### 【全体】

「地位や権限を利用して、性的な関係を迫ること」が79.5%、「さわる、抱きつくなど肉体的接触をすること」が73.1%と高く、「性的冗談や質問、ひやかしなどの言葉をかけること」が51.1%で続いている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

セクシュアル・ハラスメントだと思うこと

(%)

	n	1 地位や権限を利用して、性的な関係を迫ること	2 さわる、抱きつくなど肉体的接触をすること	3 性的冗談や質問、ひやかしなどの言葉をかけること	4 宴席で、女性にお酌、デュエツト、ダンスなどを強要すること	5 結婚予定や出産予定をたびたび聞くこと	6 女性の目につきやすい所に、カード写真やカレンダーを置いておくこと	7 女性に対して「女の子」「おばさん」などと呼ぶこと	8 わからない	9 その他	無回答
合計	1204	79.5	73.1	51.1	44.4	15.9	31.1	16.9	5.1	0.9	3.2
20～29歳	121	90.1	87.6	57.9	47.9	19.8	39.7	14.0	3.3	0.8	0.0
30～39歳	165	89.1	78.8	63.0	61.2	25.5	45.5	14.5	1.8	1.2	0.6
40～49歳	179	85.5	78.2	58.1	45.8	21.8	30.7	21.2	2.2	0.0	0.6
50～59歳	275	81.5	76.4	57.1	50.9	16.7	37.5	19.6	4.4	1.1	2.5
60～69歳	266	76.7	69.5	43.2	36.1	8.6	19.2	16.2	6.4	1.1	3.0
70歳以上	194	60.8	55.2	33.5	29.4	9.3	22.2	13.9	11.3	1.0	10.3

(全体・年齢別)

【年齢別】

「地位や権限を利用して、性的な関係を迫ること」、「さわる、抱きつくなど肉体的な接触をすること」は、年代がさがるほど高くなる傾向が認められる。

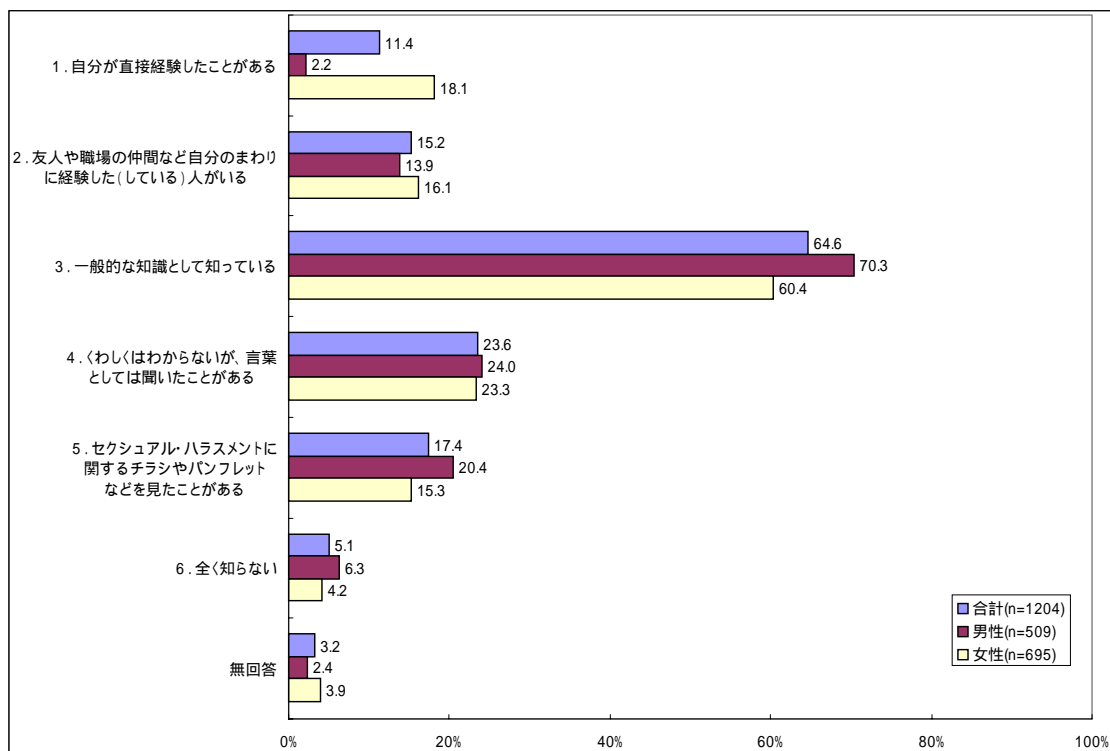
### (23) セクシュアル・ハラスメントの経験

問23 あなたは、セクシュアル・ハラスメントについて経験したり、見聞きしたことがありますか。(いくつでも選択可)

「自分が直接経験したことがある」全体 137 人 (11.4%)

男性 11 人 (2.2%)、女性 126 人 (18.1%)

#### セクシュアル・ハラスメントの経験



(全体・性別)

#### 【全体】

「一般的な知識として知っている」が 64.6% と最も高く、「くわしくはわからないが、言葉としては聞いたことがある」が 23.6%、「セクシュアル・ハラスメントに関するチラシやパンフレットなどを見たことがある」が 17.4% で続いている。

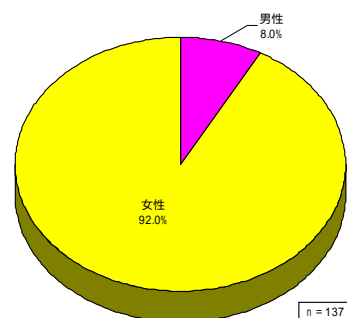
「自分が直接経験したことがある」人の実数は 137 人、「友人や職場の仲間など自分のまわりに経験した(している)人がいる」人は 183 人であった。

#### 【性別】

男性で「一般的な知識として知っている」が 70.3% と、女性 (60.4%) に比べ 9.9 ポイント高い。

「自分が直接経験したことがある」人の性別内訳をみると、女性が 9 割以上を占めている。

「自分が直接経験したことがある」性別内訳



セクシュアル・ハラスメントの経験

(%)

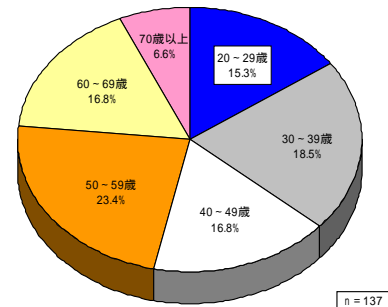
	n	1 自分が直接経験したことがある	2 友人や職場の仲間など自分のまわりに経験した(している)人がいる	3 一般的な知識として知っている	4 くわしくはわからないが、言葉としては聞いたことがある	5 セクシュアル・ハラスメントに関するチラシやパンフレットなどを見たことがある	6 全く知らない	無回答
合計	1204	11.4	15.2	64.6	23.6	17.4	5.1	3.2
20～29歳	121	17.4	27.3	67.8	8.3	11.6	5.0	0.0
30～39歳	165	17.6	18.2	68.5	15.2	18.8	4.2	1.2
40～49歳	179	12.8	15.6	64.2	20.7	17.3	3.4	0.0
50～59歳	275	11.6	17.5	68.7	21.8	20.4	3.3	2.2
60～69歳	266	8.6	12.0	68.4	30.5	19.2	4.9	2.3
70歳以上	194	4.6	6.2	49.0	35.6	13.9	10.3	12.4

(全体・年齢別)

【年齢別】

20～29歳で「友人や職場の仲間など自分のまわりに経験した(している)人がいる」が27.3%と、30歳以上に比べ高い。「くわしくはわからないが、言葉としては聞いたことがある」は年代があがるほど高くなる傾向がある。

「自分が直接経験したことがある」年齢別内訳

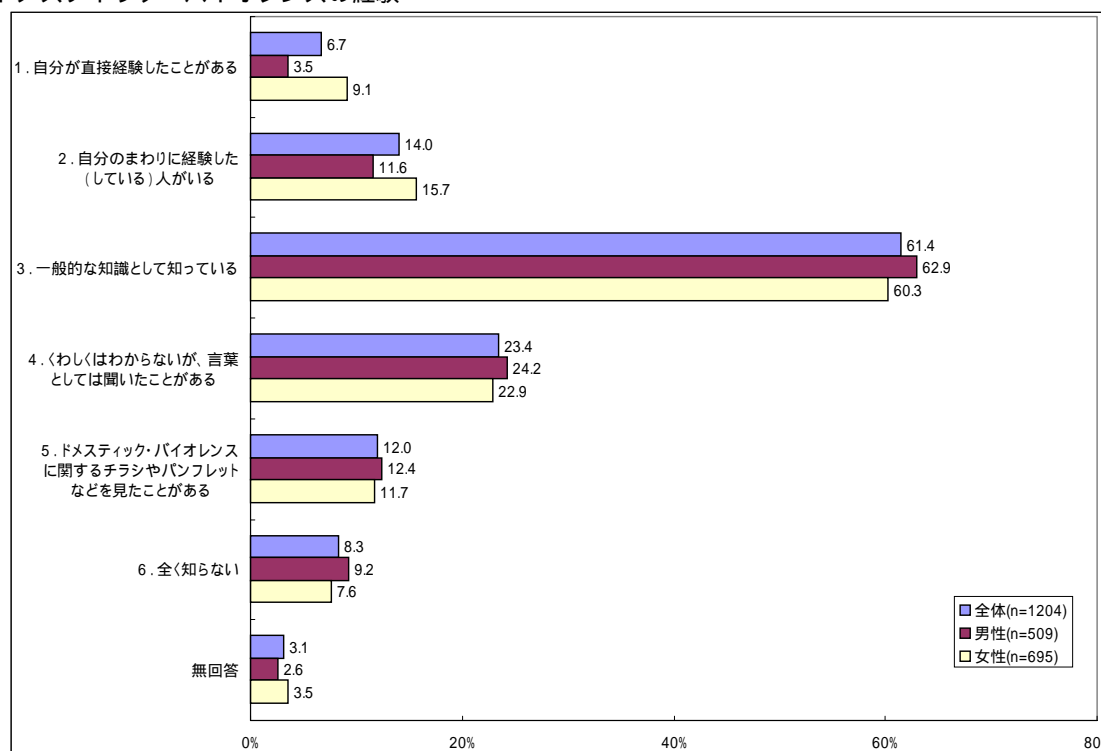


## (24) ドメスティック・バイオレンスの経験

問24 あなたは、ドメスティック・バイオレンス（配偶者や恋人からふるわれる身体的・精神的・性的な暴力など）について経験したり、見聞きしたことがありますか。（いくつでも選択可）

「自分が直接経験したことがある」全体 81 人（6.7%）  
男性 18 人（3.5%）、女性 63 人（9.1%）

### ドメスティック・バイオレンスの経験



(全体・性別)

#### 【全体】

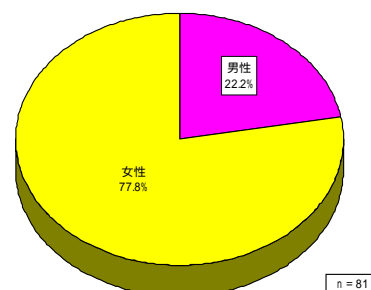
「一般的な知識として知っている」が61.4%と最も高く、「くわしくはわからないが、言葉としては聞いたことがある」が23.4%、「自分のまわりに経験した(している)人がある」が14.0%で続いている。

「自分が直接経験したことがある」人の実数は81人、「自分のまわりに経験した(している)人がある」人は168人であった。

「自分が直接経験したことがある」性別内訳

#### 【性別】

「自分が直接経験したことがある」人の性別内訳をみると、女性が8割弱を占めている。



## ドメスティック・バイオレンスの経験

(%)

	n	1 自分が直接 経験したことが ある	2 自分のまわりに 経験した（し ている）人が いる	3 一般的知識と して知っている	4 くわしくはわ からないが、言 葉としては聞 いたことがある	5 ドメスティック・ バイオレンスに 関するチラシや パンフレットな どを見たこと がある	6 全く知らない	無 回 答
合計	1204	6.7	14.0	61.4	23.4	12.0	8.3	3.1
20～29歳	121	4.1	15.7	73.6	13.2	13.2	4.1	0.0
30～39歳	165	9.1	18.8	64.8	18.2	13.3	3.6	1.2
40～49歳	179	8.9	18.4	66.5	17.9	9.5	3.9	0.0
50～59歳	275	7.6	14.5	64.4	23.6	14.2	6.9	1.8
60～69歳	266	6.8	12.4	61.7	30.5	12.4	9.0	2.6
70歳以上	194	3.1	6.2	41.8	28.9	8.8	20.1	11.3

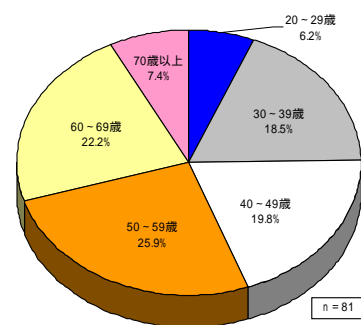
(全体・年齢別)

## 【年齢別】

20～29歳で「一般的な知識として知っている」が73.6%と、30歳以上に比べ高い。また、60歳以上で「くわしくはわからないが、言葉としては聞いたことがある」が3割前後と、59歳以下に比べ高い。

70歳以上では「全く知らない」が20.1%と高い。

「自分が直接経験したことがある」年齢別内訳





## 6 男女共同参画に関する施策などについて

### (25) 男女共同参画関連事項の認知度

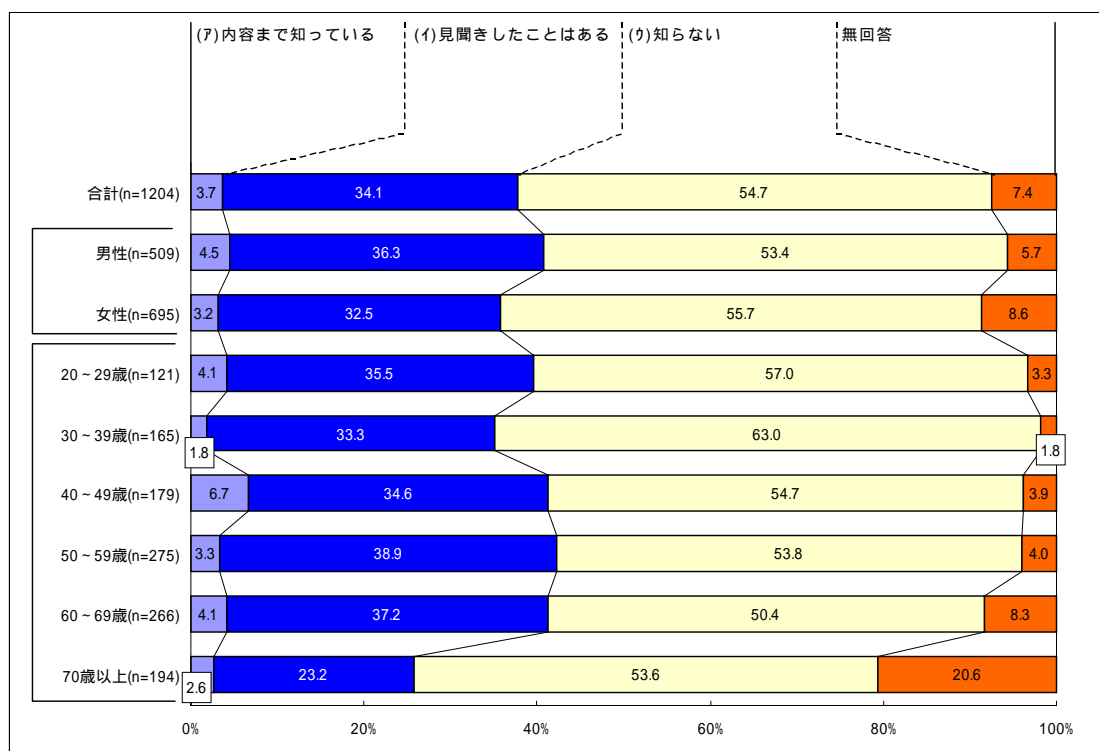
問25 次の男女共同参画に関する事項を、あなたはどの程度ご存知ですか。  
(1つ選択)

「内容まで知っている」と「見聞きしたことはある」を合わせて『知っている』とする。

男女共同参画社会

「知らない」54.7% > 『知っている』37.8%

「男女共同参画社会」の認知度



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「知らない」が54.7%と最も高く、「見聞きしたことはある」が34.1%で続いており、「内容まで知っている」は3.7%にとどまっている。「知らない」(54.7%)が、『知っている』(37.8%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

#### 【年齢別】

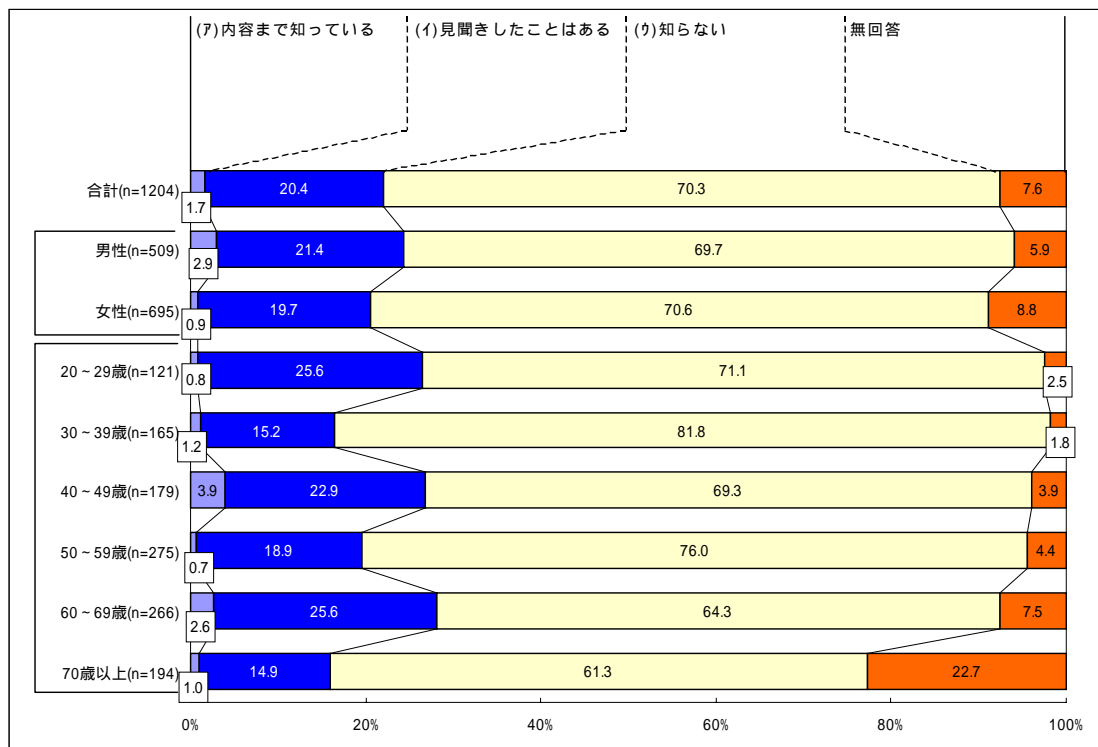
特に大きな差異は認められない。

なお、70歳以上で「見聞きしたことはある」、『知っている』が69歳以下に比べ低いが、「無回答」が高いため、一概に傾向があるとはいえない。

## 男女共同参画社会基本法

「知らない」70.3% > 「知っている」22.1%

### 「男女共同参画社会基本法」の認知度



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「知らない」が70.3%と最も高く、「見聞きしたことはある」が20.4%で続いており、「内容まで知っている」は1.7%にとどまっている。「知らない」(70.3%)が、「知っている」(22.1%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

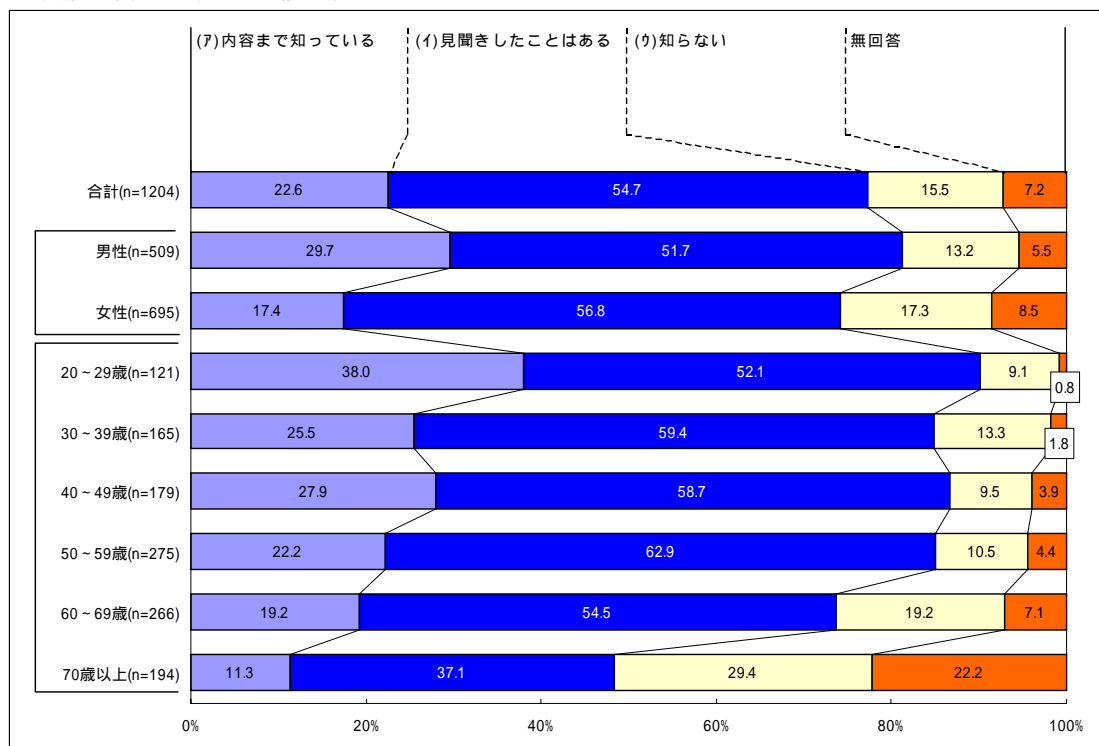
#### 【年齢別】

20～29歳、40～49歳、60～69歳で「知っている」が25%以上と、他の年代に比べ高い。

## 男女雇用機会均等法

『知っている』77.3% > 「知らない」15.5%

### 「男女雇用機会均等法」の認知度



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「見聞きしたことはある」が54.7%と最も高く、「内容まで知っている」が22.6%、「知らない」が15.5%で続いている。『知っている』(77.3%)が、「知らない」(15.5%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

男性で「内容まで知っている」が29.7%と、女性(17.4%)に比べ12.3ポイント高い。

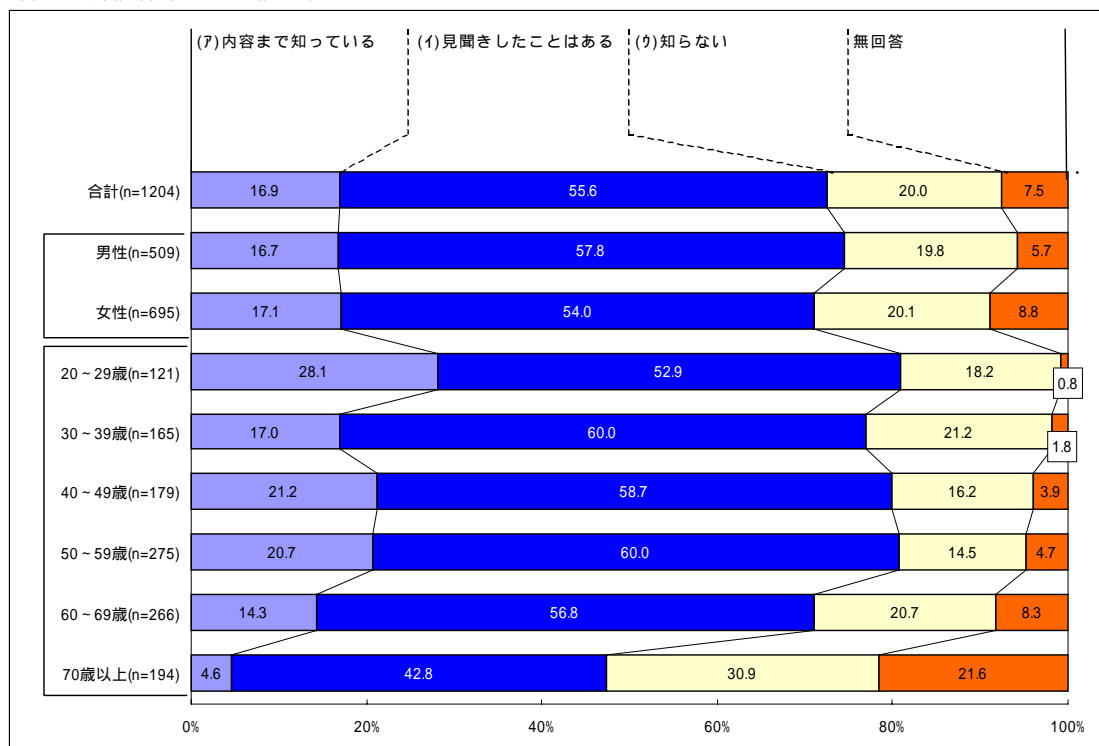
#### 【年齢別】

70歳以上で「知らない」が29.4%と、69歳以下に比べ高い。

## 育児・介護休業法

『知っている』72.5% > 「知らない」20.0%

### 「育児・介護休業法」の認知度



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「見聞きしたことはある」が55.6%と最も高く、「知らない」が20.0%、「内容まで知っている」が16.9%で続いている。『知っている』(72.5%)が、「知らない」(20.0%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

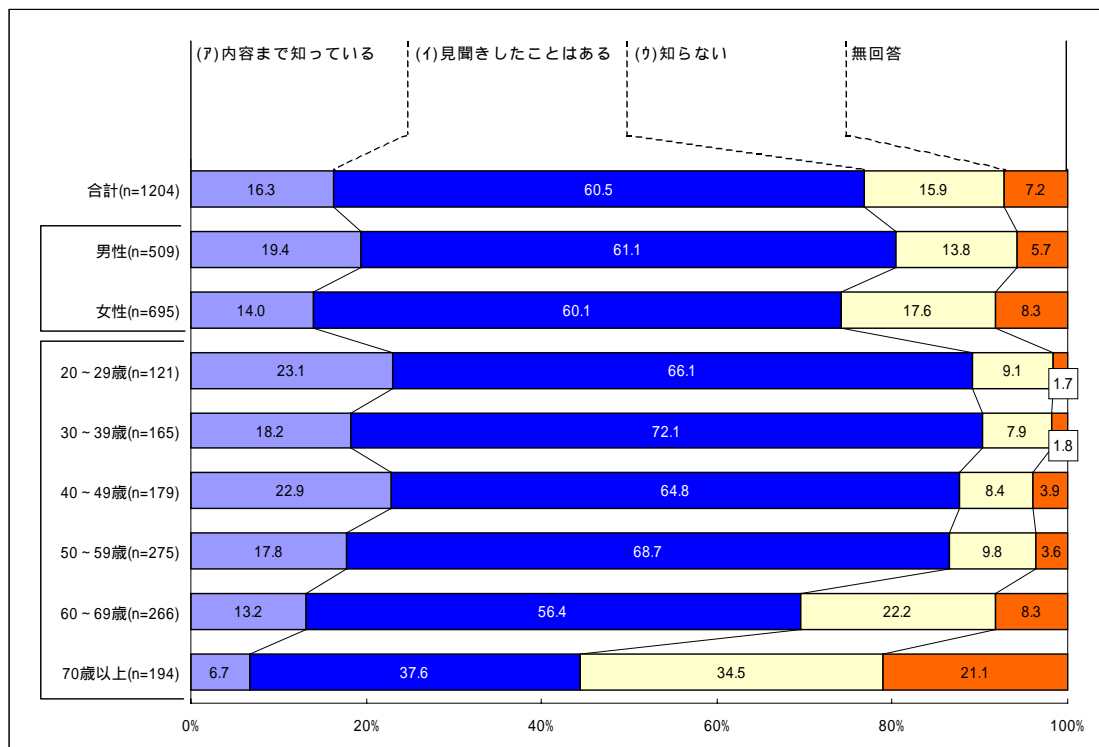
#### 【年齢別】

70歳以上で「知らない」が30.9%と、69歳以下に比べ高い。

## ストーカー規制法

『知っている』76.8% > 「知らない」15.9%

### 「ストーカー規制法」の認知度



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「見聞きしたことはある」が60.5%と最も高く、「内容まで知っている」が16.3%、「知らない」が15.9%で続いている。『知っている』(76.8%)が、「知らない」(15.9%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

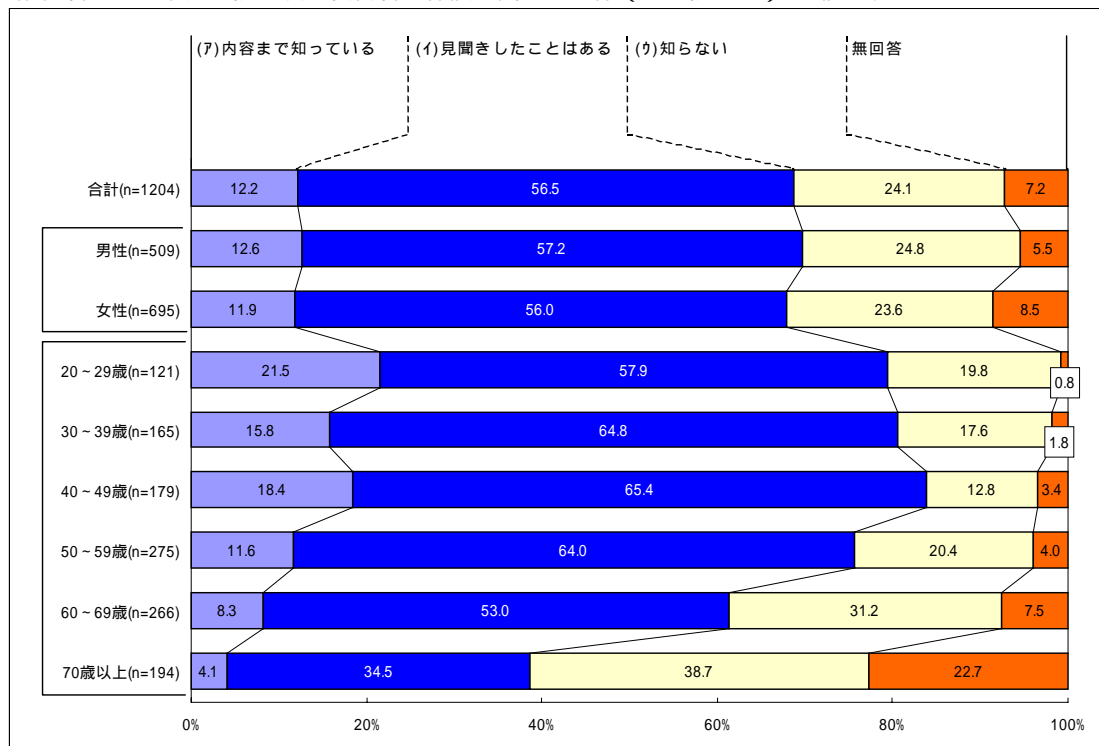
#### 【年齢別】

60歳以上で「知らない」が2割以上と、59歳以下に比べ高い。

## 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）

『知っている』68.7% > 「知らない」24.1%

### 「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）」の認知度



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「見聞きしたことはある」が56.5%と最も高く、「知らない」が24.1%、「内容まで知っている」が12.2%で続いている。『知っている』(68.7%)が、「知らない」(24.1%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

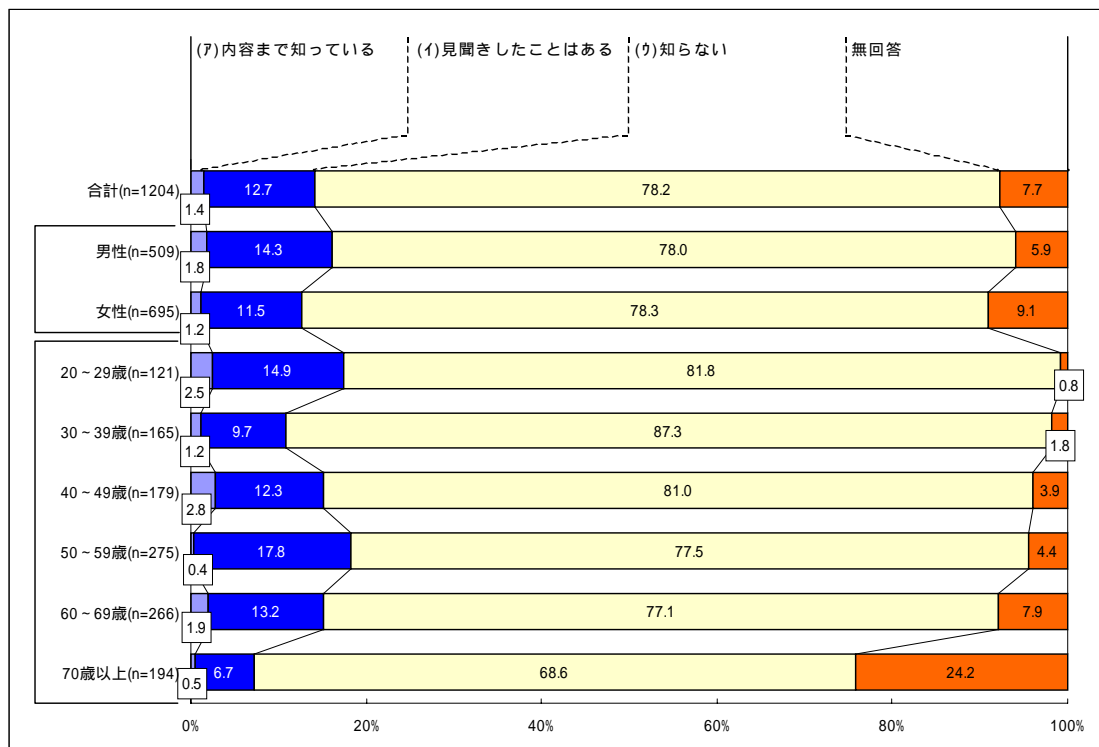
#### 【年齢別】

60歳以上で「知らない」が3割以上と、59歳以下に比べ高い。

## ポジティブ・アクション（積極的改善措置）

「知らない」78.2% > 『知っている』14.1%

### 「ポジティブ・アクション（積極的改善措置）」の認知度



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「知らない」が78.2%と最も高く、「見聞きしたことはある」が12.7%で続いており、「内容まで知っている」は1.4%にとどまっている。「知らない」(78.2%)が、『知っている』(14.1%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

#### 【年齢別】

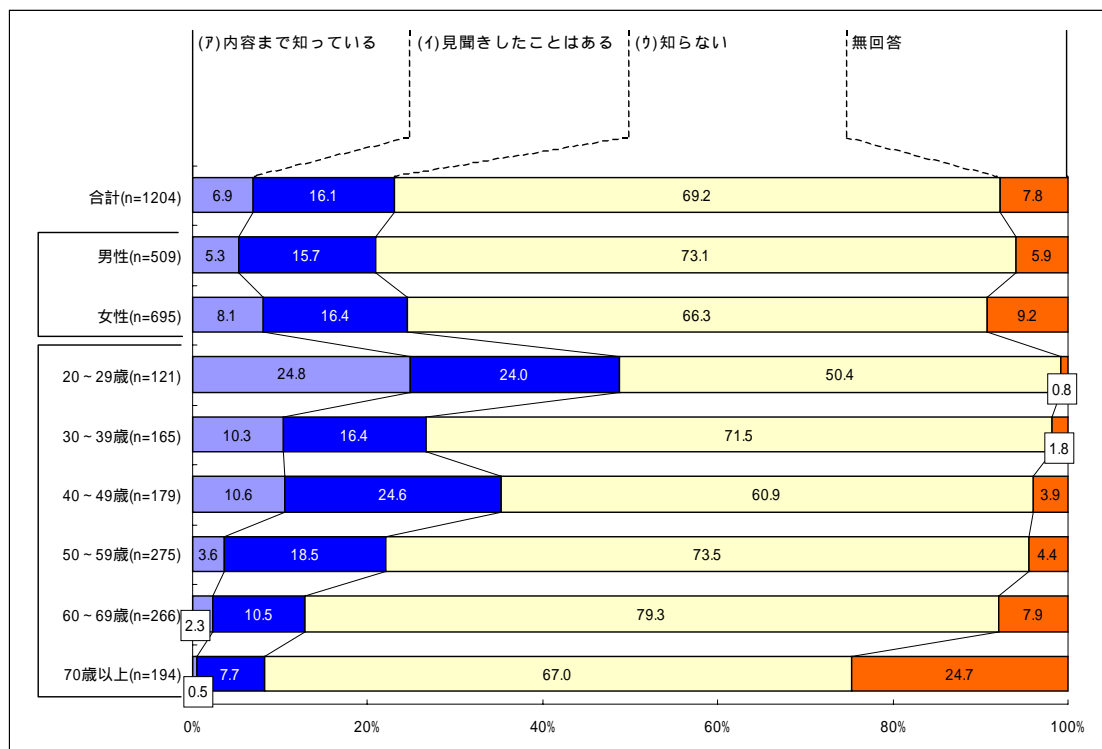
特に大きな差異は認められない。

なお、70歳以上で「知らない」が69歳以下に比べ低いが、「無回答」が高いため、一概に傾向があるとはいえない。

## ジェンダー（社会的・文化的につくられた性別）

「知らない」69.2% > 『知っている』23.0%

### 「ジェンダー（社会的・文化的につくられた性別）」の認知度



（全体・性別・年齢別）

#### 【全体】

「知らない」が69.2%と最も高く、「見聞きしたことはある」が16.1%で続いており、「内容まで知っている」は6.9%にとどまっている。「知らない」(69.2%)が、『知っている』(23.0%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

男性で「知らない」が73.1%と、女性(66.3%)に比べ6.8ポイント高い。

#### 【年齢別】

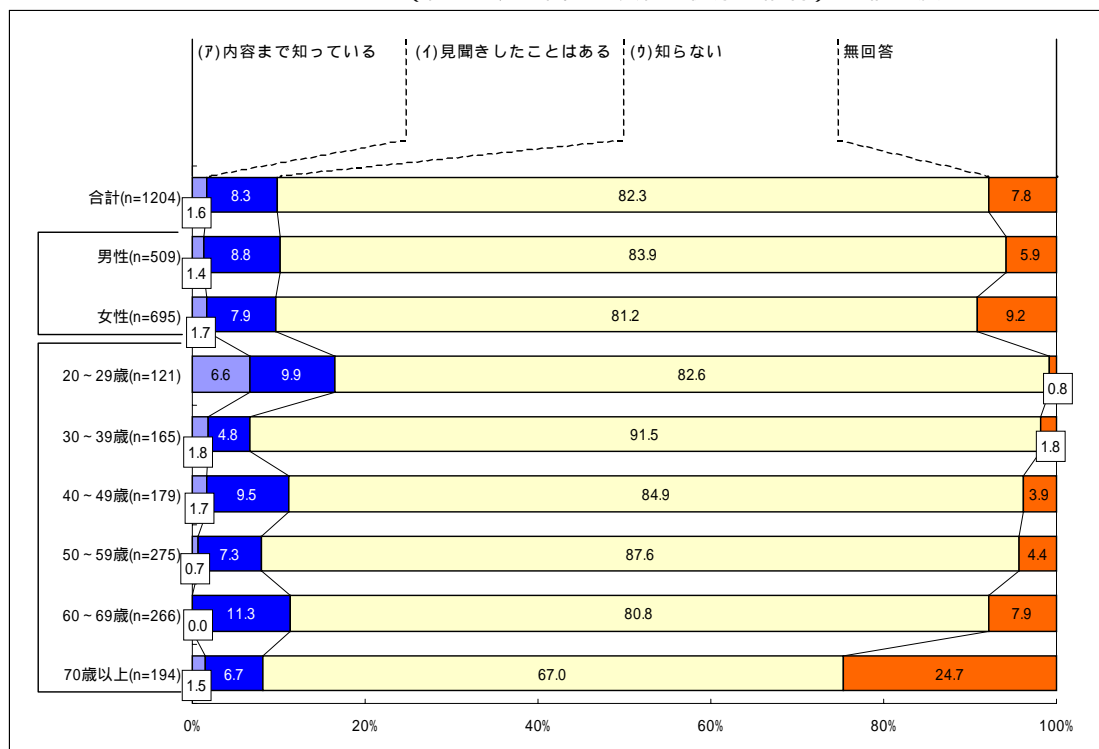
20～29歳で「内容まで知っている」が24.8%と、30歳以上に比べ特に高い。一方、30～39歳、50歳以上では「知らない」が7割前後と、他の年代に比べ高い。



## リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する女性の健康/権利）

「知らない」82.3% > 「知っている」9.9%

### 「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する女性の健康/権利）」の認知度



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「知らない」が82.3%と最も高く、「見聞きしたことはある」が8.3%で続いており、「内容まで知っている」は1.6%にとどまっている。「知らない」(82.3%)が、「知っている」(9.9%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

#### 【年齢別】

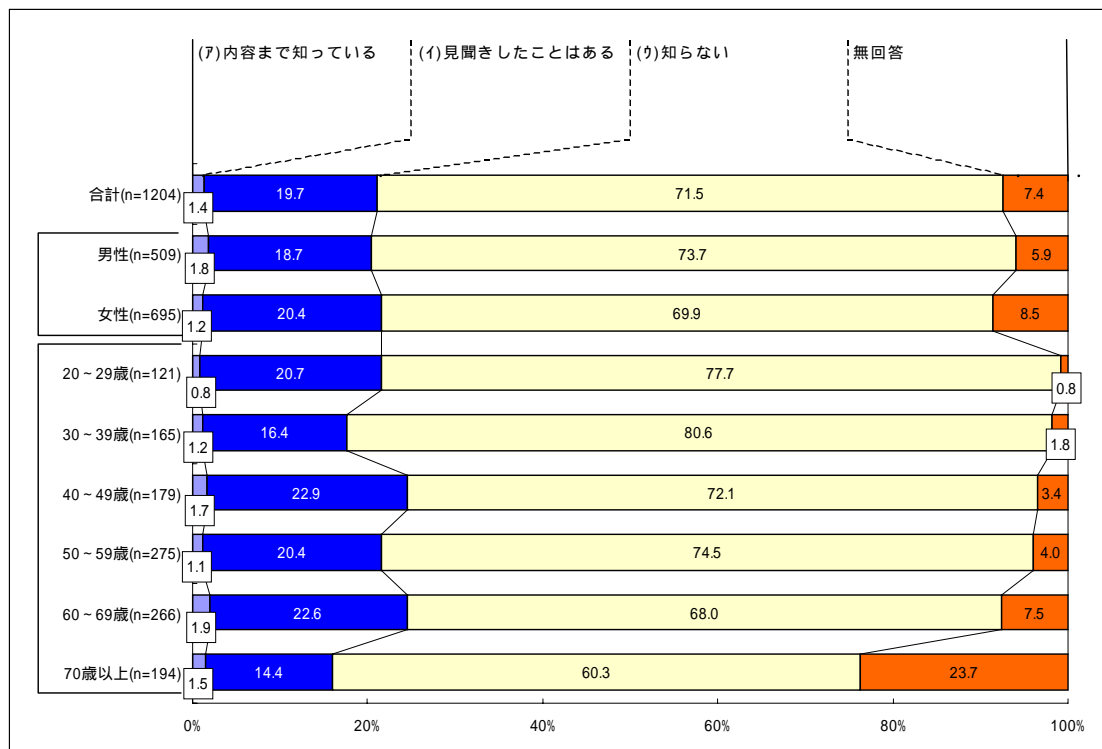
特に大きな差異は認められない。

なお、70歳以上で「知らない」が69歳以下に比べ低いが、「無回答」が高いため、一概に傾向があるとはいえない。

## 姫路市男女共同参画プラン

「知らない」71.5% > 「知っている」21.1%

### 「姫路市男女共同参画プラン」の認知度



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「知らない」が71.5%と最も高く、「見聞きしたことはある」が19.7%で続いており、「内容まで知っている」は1.4%にとどまっている。「知らない」(71.5%)が、「知っている」(21.1%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

特に大きな差異は認められない。

#### 【年齢別】

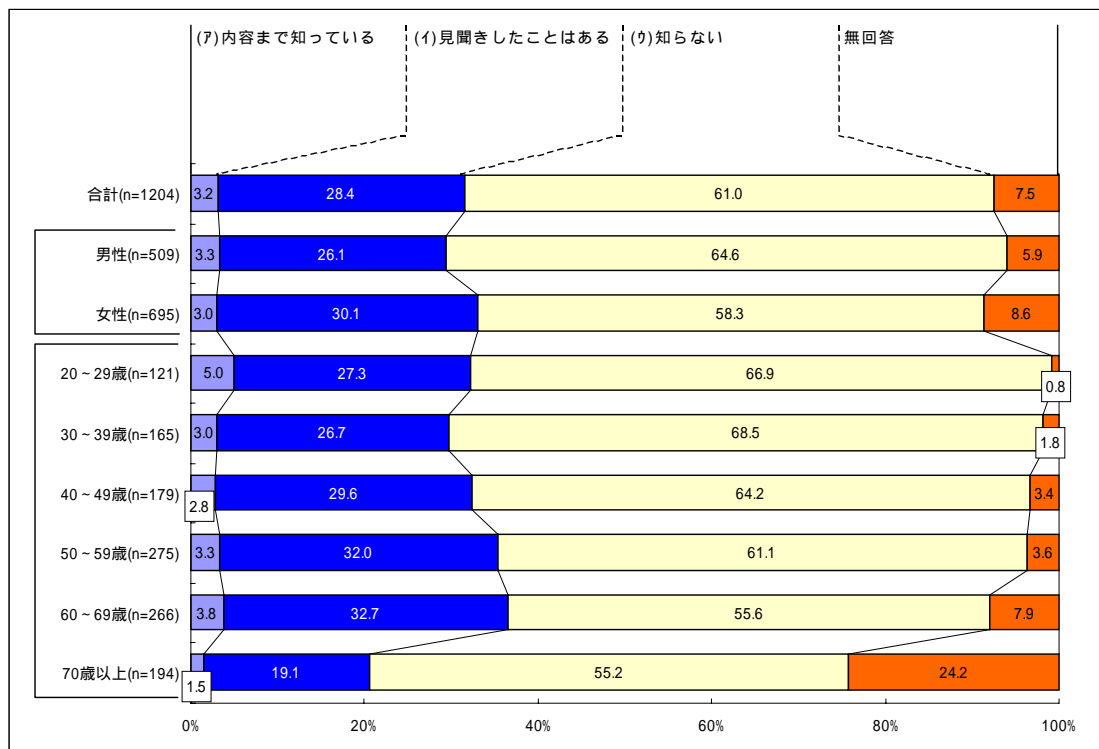
特に大きな差異は認められない。

なお、70歳以上で「知らない」が60.3%と69歳以下に比べ低いが、「無回答」が高いため、一概に傾向があるとはいえない。

## 配偶者暴力相談支援センター

「知らない」61.0% > 「知っている」31.6%

### 「配偶者暴力相談支援センター」の認知度



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「知らない」が61.0%と最も高く、「見聞きしたことはある」が28.4%で続いており、「内容まで知っている」は3.2%にとどまっている。「知らない」(61.0%)が、「知っている」(31.6%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

男性で「知らない」が64.6%と、女性(58.3%)に比べ6.3ポイント高い。

#### 【年齢別】

特に大きな差異は認められない。

なお、70歳以上で「見聞きしたことはある」が19.1%と69歳以下に比べ低いが、「無回答」が高いため、一概に傾向があるとはいえない。

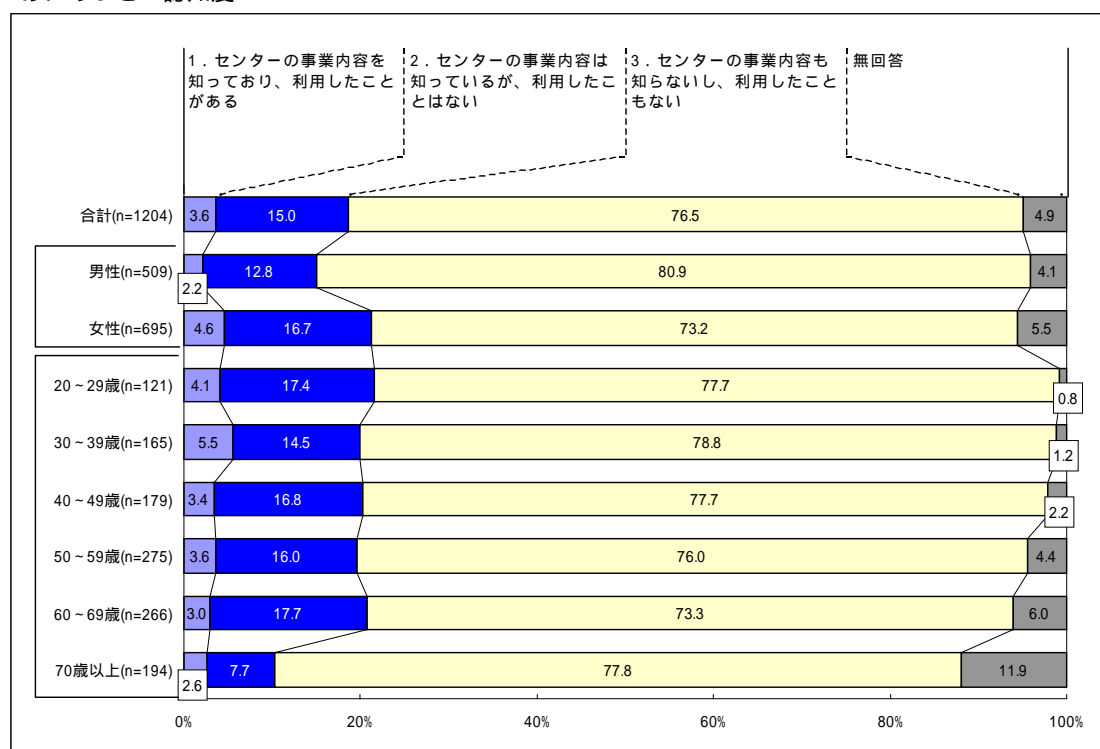
## (26) “あいめっせ” 認知度

問26 あなたは、姫路市男女共同参画推進センター“あいめっせ”をご存知ですか。また、利用したことがありますか。(1つ選択)

「センターの事業内容を知っており、利用したことがある」と「センターの事業内容は知っているが、利用したことはない」を合わせて『センターの事業内容を知っている』とする。

「センターの事業内容を知らない」76.5% > 『センターの事業内容を知っている』18.6%

### “あいめっせ” 認知度



(全体・性別・年齢別)

#### 【全体】

「センターの事業内容も知らないし、利用したこともない」が76.5%と最も高く、「センターの事業内容は知っているが、利用したことはない」が15.0%で続いており、「センターの事業内容を知っており、利用したことがある」は3.6%にとどまっている。「センターの事業内容を知らない」(76.5%)が、『センターの事業内容を知っている』(18.6%)を大きく上回っている。

#### 【性別】

男性で「センターの事業内容も知らないし、利用したこともない」が80.9%と、女性(73.2%)に比べ7.7ポイント高い。

#### 【年齢別】

特に大きな差異は認められない。

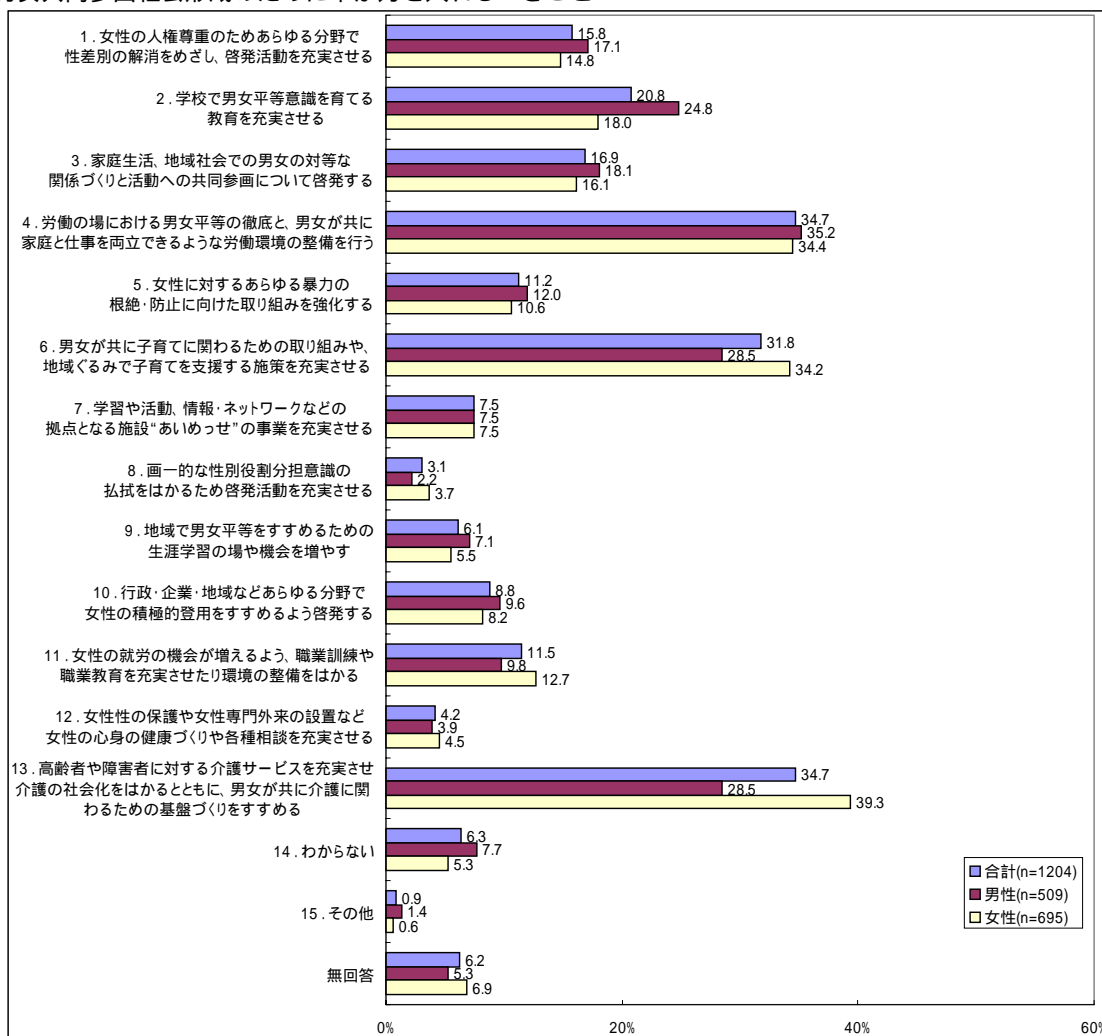
なお、70歳以上で「センターの事業内容は知っているが、利用したことはない」が7.7%と69歳以下に比べ低いが、「無回答」が高いため、一概に傾向があるとはいえない。

## (27) 男女共同参画社会形成のために市が力を入れるべきこと

問27 あなたは、男女共同参画社会を形成していくため、今後、市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(3つまで選択可)

「男女が共に家庭と仕事を両立できる労働環境の整備」、  
 「介護の社会化をはかり、男女が共に介護に関わるための基盤づくり」、  
 「地域ぐるみで子育てを支援する施策の充実」  
 が3割以上と高い

### 男女共同参画社会形成のために市が力を入れるべきこと



(全体・性別)

### 【全体】

「労働の場における男女平等の徹底と、男女が共に家庭と仕事を両立できるような労働環境の整備を行う」、「高齢者や障害者に対する介護サービスを充実させ介護の社会化をはかるとともに、男女が共に介護に関わるための基盤づくりをすすめる」がともに34.7%、「男女が共に子育てに関わるための取り組みや、地域ぐるみで子育てを支援する施策を充実させる」が31.8%と高く、育児・介護と仕事の両立を支援する施策が特に求められていることがわかる。

## 【性別】

男性で「学校で男女平等意識を育てる教育を充実させる」が24.8%と、女性（18.0%）に比べ6.8ポイント高い。一方、女性では「高齢者や障害者に対する介護サービスを充実させ介護の社会化をはかるとともに、男女が共に介護に関わるための基盤づくりをすすめる」が39.3%と、男性（28.5%）に比べ10.8ポイント高い。

男女共同参画社会形成のために市が力を入れるべきこと

(%)

	n	1 女性の人権尊重のためあらゆる分野で性差別の解消をめざし、啓発活動を充実させる	2 学校で男女平等意識を育てる教育を充実させる	3 家庭生活、地域社会での男女の対等な関係づくりと活動への共同参画について啓発する	4 労働の場における男女平等の徹底と、男女が共に家庭と仕事を両立できるような労働環境の整備を行う	5 女性に対するあらゆる暴力の根絶・防止に向けた取り組みを強化する	6 男女が共に子育てに関わるための取り組みや、地域ぐるみで子育てを支援する施策を充実させる	7 学習や活動、情報・ネットワークなどの拠点となる施設、あいちっせの事業を充実させる	8 画一的な性別役割分担意識の払拭をはかるため啓発活動を充実させる
合計	1204	15.8	20.8	16.9	34.7	11.2	31.8	7.5	3.1
20～29歳	121	13.2	23.1	15.7	42.1	11.6	41.3	8.3	5.8
30～39歳	165	13.3	21.2	19.4	46.1	11.5	43.0	6.1	4.8
40～49歳	179	17.3	21.2	20.1	38.5	10.6	29.6	10.6	3.4
50～59歳	275	12.7	20.0	18.5	37.1	11.6	32.7	7.6	2.5
60～69歳	266	13.9	22.6	16.2	33.1	10.9	29.7	7.9	2.3
70歳以上	194	24.7	18.0	11.9	16.5	11.3	20.6	4.6	1.5

	n	9 地域で男女平等をすすめるための生涯学習の場や機会を増やす	10 行政・企業・地域などあらゆる分野で女性の積極的登用をすすめるよう啓発する	11 女性の就労の機会が増えるよう、職業訓練や職業教育を充実させたり環境の整備をはかる	12 女性性の保護や女性専門外来の設置など女性の心身の健康づくりや各種相談を充実させる	13 高齢者や障害者に対する介護サービスを充実させ介護の社会化をはかるとともに、男女が共に介護に関わるための基盤づくりをすすめる	14 わからない	15 その他	無回答
合計	1204	6.1	8.8	11.5	4.2	34.7	6.3	0.9	6.2
20～29歳	121	5.0	6.6	14.0	6.6	24.0	7.4	0.8	0.0
30～39歳	165	3.0	11.5	18.2	3.6	24.2	6.7	1.2	2.4
40～49歳	179	1.7	9.5	13.4	5.6	34.6	5.0	0.0	3.4
50～59歳	275	4.0	10.9	12.7	4.7	33.8	5.5	1.8	5.1
60～69歳	266	10.9	6.8	6.8	3.8	40.6	6.8	1.1	7.1
70歳以上	194	9.8	7.2	7.2	2.1	43.3	7.2	0.0	15.5

(全体・年齢別)

## 【年齢別】

39歳以下で「男女が共に子育てに関わるための取り組みや、地域ぐるみで子育てを支援する施策を充実させる」が4割以上と、40歳以上に比べ高い。60歳以上では「高齢者や障害者に対する介護サービスを充実させ介護の社会化をはかるとともに、男女が共に介護に関わるための基盤づくりをすすめる」が4割以上と、59歳以下に比べ高い。また、70歳以上では「女性の人権尊重のためあらゆる分野で性差別の解消をめざし、啓発活動を充実させる」が24.7%と、69歳以下に比べ高い。